

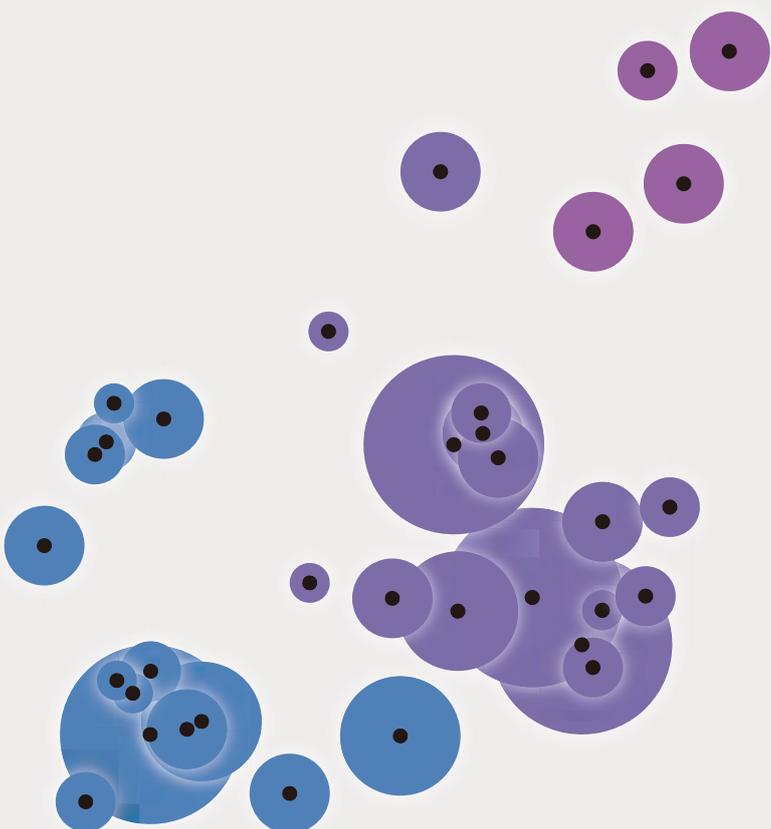
地域の人材育成の核となる 83大学の姿

公立大学2013

The Portraits of Public Colleges and Universities in Japan

一般社団法人公立大学協会

The Japan Association of Public Universities



全国の公立大学 Contents

各大学の詳細な情報については、それぞれの大学のWEBサイト等でご確認ください。

目次

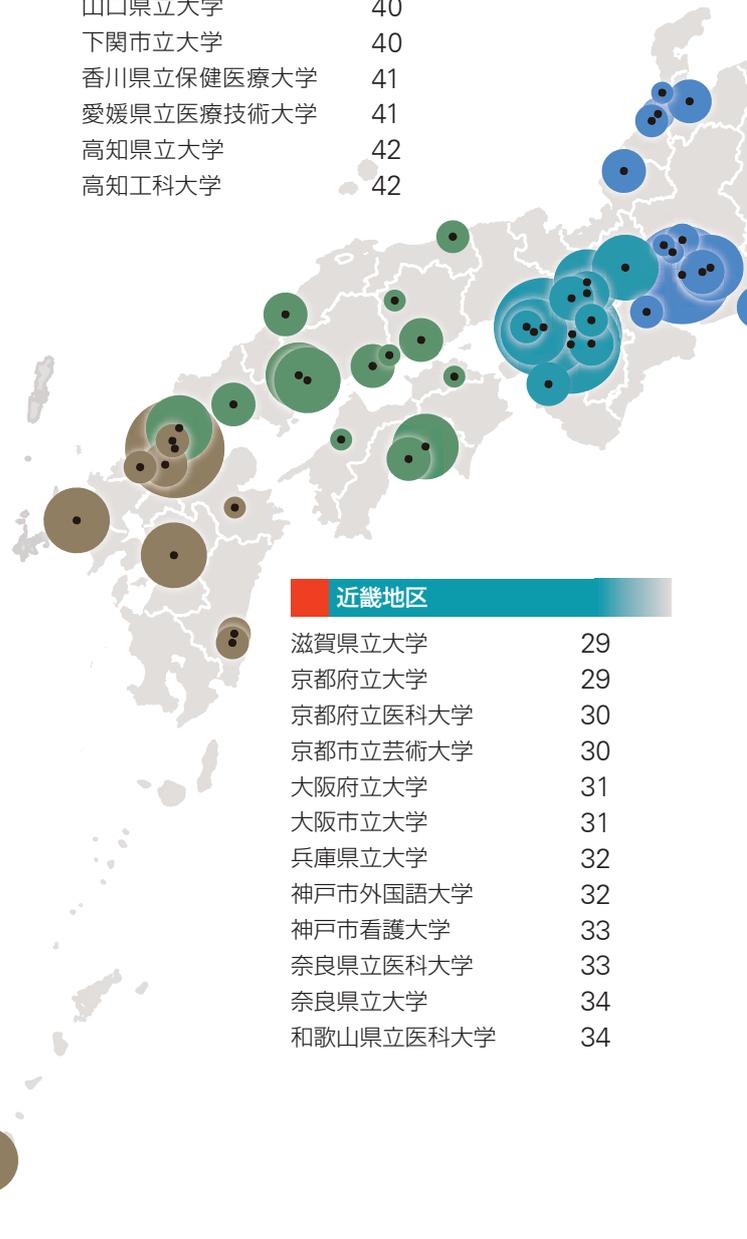
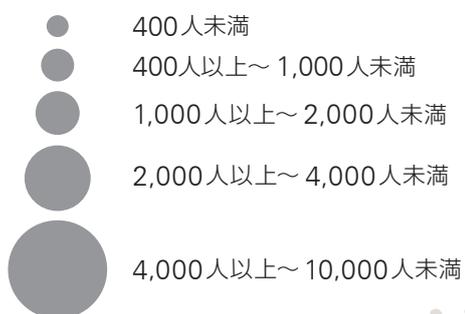
| | |
|----------|----|
| 北海道・東北地区 | 2 |
| 関東・甲信越地区 | 11 |
| 東海・北陸地区 | 20 |
| 近畿地区 | 28 |
| 中国・四国地区 | 35 |
| 九州・沖縄地区 | 43 |

| 九州・沖縄地区 | |
|------------|----|
| 九州歯科大学 | 44 |
| 福岡女子大学 | 44 |
| 福岡県立大学 | 45 |
| 北九州市立大学 | 45 |
| 長崎県立大学 | 46 |
| 熊本県立大学 | 46 |
| 大分県立看護科学大学 | 47 |
| 宮崎県立看護大学 | 47 |
| 宮崎公立大学 | 48 |
| 沖縄県立芸術大学 | 48 |
| 沖縄県立看護大学 | 49 |
| 名桜大学 | 49 |

| 中国・四国地区 | |
|------------|----|
| 鳥取環境大学 | 36 |
| 島根県立大学 | 36 |
| 岡山県立大学 | 37 |
| 新見公立大学 | 37 |
| 県立広島大学 | 38 |
| 広島市立大学 | 38 |
| 尾道市立大学 | 39 |
| 福山市立大学 | 39 |
| 山口県立大学 | 40 |
| 下関市立大学 | 40 |
| 香川県立保健医療大学 | 41 |
| 愛媛県立医療技術大学 | 41 |
| 高知県立大学 | 42 |
| 高知工科大学 | 42 |

| 近畿地区 | |
|-----------|----|
| 滋賀県立大学 | 29 |
| 京都府立大学 | 29 |
| 京都府立医科大学 | 30 |
| 京都市立芸術大学 | 30 |
| 大阪府立大学 | 31 |
| 大阪市立大学 | 31 |
| 兵庫県立大学 | 32 |
| 神戸市外国語大学 | 32 |
| 神戸市看護大学 | 33 |
| 奈良県立医科大学 | 33 |
| 奈良県立大学 | 34 |
| 和歌山県立医科大学 | 34 |

学生数(2013年4月1日現在)



学部等・凡例

人文・社会科学

自然科学

医療・福祉

芸術

学際・その他

各大学の学部について、上記の分類に色分けして示すとともに、大学院が設置されている場合は、M(=修士、博士前期課程)、D(=博士、博士後期課程)の記号を付しています。

また、独立研究科及び専門職学位課程については、「独立研究科・専門職大学院」と付記し、別の囲みで示しました。

(例)

工学部 M
D

※学部の分類はあくまで参考となるものです。学部における学科・コース、大学院研究科の専攻など、詳細については、各大学のWEBサイト等でご確認ください。

※2013年度に学生を募集している学部、研究科等を掲載しています。

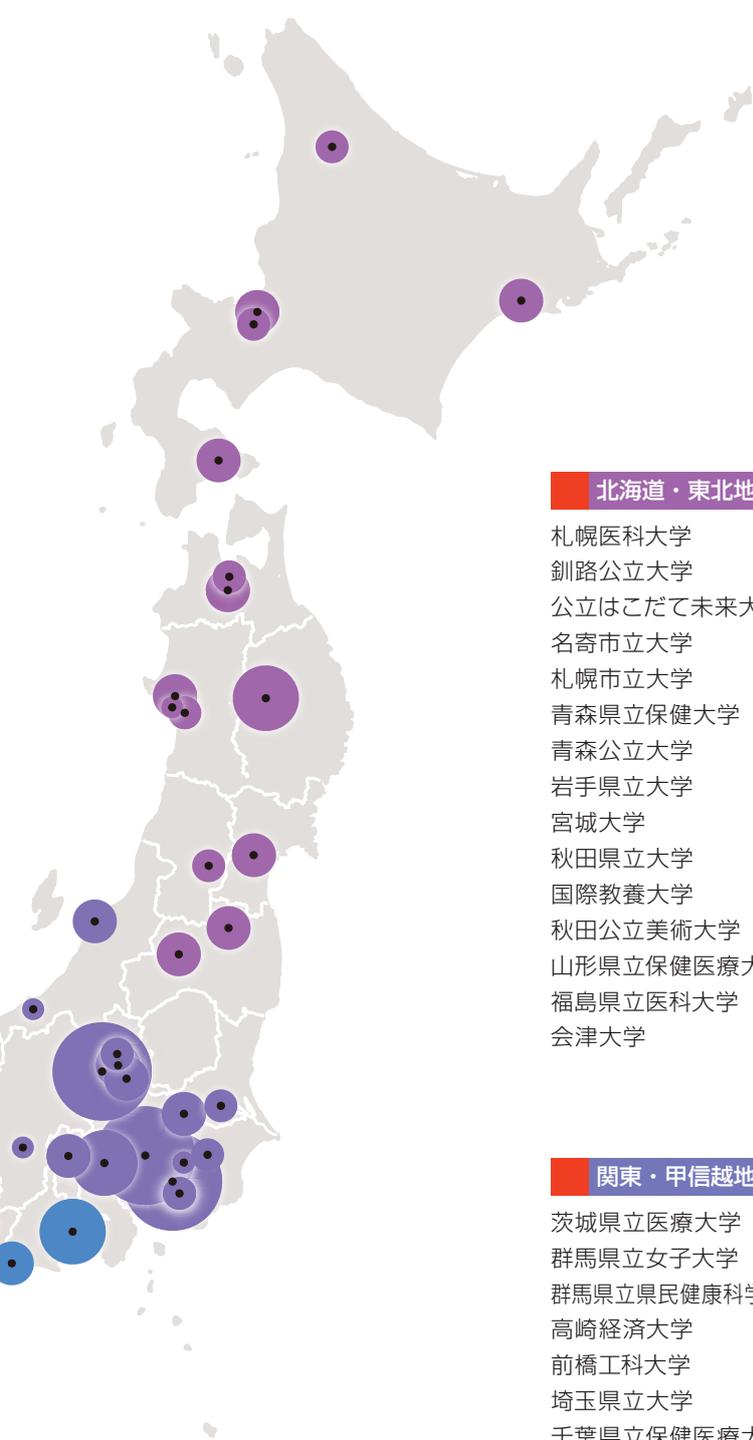
記載について

●所在地
キャンパスの複数ある大学については、事務局本部のある住所。

●設置者
設置者が公立大学法人の場合は、法人名の後に、法人の設立団体を付記。

●学生数・教員数・職員数
原則として2013年4月1日現在。(4月入学生の学籍発生日を4月1日以外に定めている大学については、当該日現在)
教員数は専任教員の現員。職員数は附属病院職員及び嘱託・臨時職員等を除いた専任職員の現員。

※その他、掲載の情報は、原則として2013年4月1日現在。



北海道・東北地区

| | |
|------------|----|
| 札幌医科大学 | 3 |
| 釧路公立大学 | 3 |
| 公立ほこだて未来大学 | 4 |
| 名寄市立大学 | 4 |
| 札幌市立大学 | 5 |
| 青森県立保健大学 | 5 |
| 青森公立大学 | 6 |
| 岩手県立大学 | 6 |
| 宮城大学 | 7 |
| 秋田県立大学 | 7 |
| 国際教養大学 | 8 |
| 秋田公立美術大学 | 8 |
| 山形県立保健医療大学 | 9 |
| 福島県立医科大学 | 9 |
| 会津大学 | 10 |

関東・甲信越地区

| | |
|--------------|----|
| 茨城県立医療大学 | 12 |
| 群馬県立女子大学 | 12 |
| 群馬県立県民健康科学大学 | 13 |
| 高崎経済大学 | 13 |
| 前橋工科大学 | 14 |
| 埼玉県立大学 | 14 |
| 千葉県立保健医療大学 | 15 |
| 首都大学東京 | 15 |
| 産業技術大学院大学 | 16 |
| 神奈川県立保健福祉大学 | 16 |
| 横浜市立大学 | 17 |
| 新潟県立看護大学 | 17 |
| 新潟県立大学 | 18 |
| 山梨県立大学 | 18 |
| 都留文科大学 | 19 |
| 長野県看護大学 | 19 |

東海・北陸地区

| | |
|-------------|----|
| 富山県立大学 | 21 |
| 石川県立看護大学 | 21 |
| 石川県立大学 | 22 |
| 金沢美術工芸大学 | 22 |
| 福井県立大学 | 23 |
| 岐阜県立看護大学 | 23 |
| 情報科学芸術大学院大学 | 24 |
| 岐阜薬科大学 | 24 |
| 静岡県立大学 | 25 |
| 静岡文化芸術大学 | 25 |
| 愛知県立大学 | 26 |
| 愛知県立芸術大学 | 26 |
| 名古屋市立大学 | 27 |
| 三重県立看護大学 | 27 |

北海道・東北地区

Hokkaido & Tohoku

北海道・東北地区には、長く2つの医科大学（札幌医科大学、福島県立医科大学）が設置されるのみであったが、1988年から2000年までに9つの大学が相次いで設置され、この地区の1道6県すべてに公立大学が設置されることになった。

また、釧路公立大学、公立ほこだて未来大学は、地域の基幹都市とその周辺の町村とが作る事務組合等により設置されている。

2004年に開学した国際教養大学は公立大学法人第1号である。

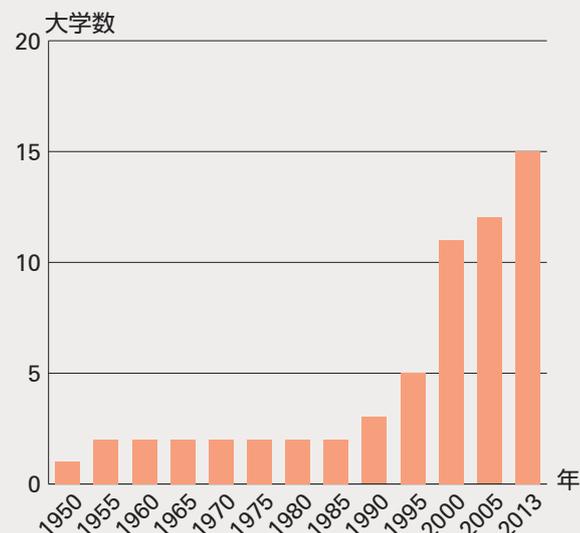
2013年には新たに秋田公立美術大学が開学した。



北海道・東北地区の公立大学の設置動向

| | |
|---------|----------------------------|
| 1950年4月 | (開学) 札幌医科大学 |
| 1952年4月 | (開学) 福島県立医科大学 |
| 1988年4月 | (開学) 釧路公立大学 |
| 1993年4月 | (開学) 青森公立大学、会津大学 |
| 1997年4月 | (開学) 宮城大学 |
| 1998年4月 | (開学) 岩手県立大学 |
| 1999年4月 | (開学) 青森県立保健大学、秋田県立大学 |
| 2000年4月 | (開学) 公立ほこだて未来大学、山形県立保健医療大学 |
| 2004年4月 | (開学) 国際教養大学 |
| 2006年4月 | (開学) 名寄市立大学、札幌市立大学 |
| 2013年4月 | (開学) 秋田公立美術大学 |

北海道・東北地区の公立大学数の推移



札幌医科大学 Sapporo Medical University



所在地 〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
 交通 市営地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分
 TEL 011-611-2111 FAX 011-611-2237
 設立年 1950年
 設置者 北海道公立大学法人札幌医科大学(北海道)
 学生数 1,336名 教員数 385名 職員数 179名



最先端の教育・研究環境で人間性豊かな医療人を育成

HISTORY & MISSION

札幌医科大学は、医学部と保健医療学部を擁する医科系総合大学です。戦後、人口増大の激しかった北海道において医師養成が求められる中、北海道庁立女子医学専門学校(1945年創設)を母体に、1950年、道立医科大学として創設されました。1983年には保健医療従事者の専門教育機関として短期大学を開設、1993年に大学に移行し保健医療学部としました。2007年、公立大学法人として新たなスタートを切り、国際的・先端的な研究を進めるとともに、高度先進医療の開発・提供、地域における医療サービスの向上に邁進しています。

センターや、北海道リハビリテーション支援センターを設置し、最先端の教育・研究と高度医療を展開。

- 地域医療総合医学講座では、学生とのコミュニケーションを大切にした全人的教育により、地域医療を担う人間性豊かな医療人を育成。
- 本学理念に沿った入学者選抜を行い、教養・基礎・臨床の卒前教育と卒後の一貫教育に重点を置いたプログラムを作成する「医療人育成センター」を設置。
- 研究と臨床の橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)を志向する「フロンティア医学研究所」を設置。

TOPICS

2012年4月に「助産学専攻科」を開設し、妊娠・出産、育児支援等、女性の生涯にわたる健康づくりを支援し、地域の母子保健に貢献できる助産師を育成しています。



学長：島本和明
SHIMAMOTO Kazuaki
循環器学、高血圧学、内科学

PROFILE

- 附属総合情報センターと教育研究機器センターを組み込んだ基礎医学研究棟を整備。附属病院には高度救命救急

釧路公立大学 Kushiro Public University of Economics



所在地 〒085-8585 北海道釧路市芦野4-1-1
 交通 JR釧路駅からバス20分
 TEL 0154-37-3211 FAX 0154-37-3287
 設立年 1988年
 設置者 釧路公立大学事務組合
 学生数 1,330名 教員数 39名 職員数 22名



激変する経済に対応できる実践力、解決力を養う

HISTORY & MISSION

釧路公立大学は、北海道東部に位置する釧路地域の市町村が支える公立大学です。若年人口の流出等により進む過疎化や産業構造における国際化によって大きな影響を受けた釧路圏の地域経済にとって、新たな原動力となる人材育成が必要となり、1988年に開学しました。「地域に開かれた大学」、「国際性を重視する大学」、「理論と実践の相まった大学」の建学の理念のもと、大学と地域が連携する地域経済研究センターを開設するほか、海外の協定大学との交換留学制度などを実施しています。

学び、現実の経済活動を検証・解明することで激変する経済社会に対応できる実践力を養います。経営学科では、「経営・管理」、「産業・企業」、「会計」、「情報」、「行政」などの重要5科目群を設定。両学科とも関連領域を深く学ぶことで、多面的な角度から今日の経済動向を理解し、解決する力を備えた人材の育成を目指します。

- 就職対策としては、年間を通して就職ガイダンスや各種講座、面接対策などを実施するほか、小規模大学のメリットを生かして個々の学生に対応するきめ細やかな相談・支援体制を整えています。近年では大学を離れ全国各地で就職活動をする学生支援の充実を図っているところです。

PROFILE

- 本学の特徴は、理論的な経済学と実践的な経営学をバランスよく学べる科目構成にあります。経済学科では基礎である理論・歴史・政策と経済全体にわたる専門知識を

TOPICS

地域経済研究センターは、地域の課題解決を目指す研究機関として、新しい研究スタイルに挑戦しています。



学長：高野敏行
TAKANO Toshiyuki
哲学

公立はこだて未来大学 Future University Hakodate



所在地 〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2
 交通 JR函館駅からバス45分
 TEL 0138-34-6448 FAX 0138-34-6470
 設立年 2000年
 設置者 公立大学法人公立はこだて未来大学(函館圏公立大学広域連合)
 学生数 1,168名 教員数 68名 職員数 20名



学長：中島秀之
 NAKASHIMA Hideyuki
 人工知能

21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

公立はこだて未来大学は、函館・道南圏における就学機会の拡大、経済・産業・文化の振興への推進力となる大学設立を願う、長年の地域住民からの期待に応え、2000年4月に開学を果たし、2008年に公立大学法人となりました。システム情報科学部1学部からなり、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成するため、異なる領域をまたぐ学問や大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色あるカリキュラムで構成されています。

PROFILE

- プロジェクト学習(文科省「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」採択):問題提起から問題解決までのプロセスを担当教員と共に実際に体験可能。
- オープンスペース:開放的で大規模な自習スペースを教

員室の前に配置するなど、学生や教員が日常的に気軽に話し合える開かれた場を提供する校舎設計。

TOPICS

2010年度から、「IT(情報技術)」と「デザイン」、「複雑系」と「知能」をそれぞれ融合させた新しいコンセプトの専門学科とコースが発足しました。システム情報科学分野に基礎を置く本学の特徴をより明確にするために、「IT(情報技術)」と「デザイン」を融合した情報アーキテクチャ学科に高度ICTコースを設けました。また、複雑系科学の新しい枠組みに、知能システムを積極的に位置づけた複雑系知能学科を設け、「複雑系」と「知能」を融合した複雑系知能学という新領域創生に挑んでいます。

本学は、これからも学問の進展や社会的需要に応じて、新しい分野を開拓し続けます。

名寄市立大学 Nayoro City University



所在地 〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1
 交通 JR名寄駅からバス15分
 TEL 01654-2-4194 FAX 01654-3-3354
 設立年 2006年
 設置者 名寄市
 学生数 581名 教員数 60名 職員数 15名



学長：青木 紀
 AOKI Osamu
 社会福祉学、教育社会学

保健・医療・福祉分野で幅広く活躍する職業人を養成

HISTORY & MISSION

名寄市立大学は、北・北海道における女子高等教育の嚆矢として1960年に開学した名寄女子短期大学(1990年:市立名寄短期大学と改称)を母体に、地域の期待と時代の要請に応え2006年に4年制大学として開学しました。「ケアの未来をひらき、小さくてもきらりと光る大学を目指す」を理念として、高度な知識と技術及び高い倫理性を有する専門職を育成すると共に、地域が抱える種々の課題について研究し、それを解決することを目指しています。

PROFILE

- 多様でかけがえのない存在である「ひと」への理解を深めるとともに、自らの人間性と能力を高める力を育む。
- 専門領域の知識や技術を高めるとともに、自ら課題を発見し、課題解決に主体的に取り組む力を育む。

- 関連する諸領域を幅広く理解し、支援サービスの連携・協働においてパートナーシップを発揮できる力を育む。
- 幅広い理解力・判断力を養う教養や社会問題への関心を持ち続ける心を育む。
- 地域社会はもとより、人類が抱える諸問題と異文化にも関心を持ち、広く世界の中で自己の存在を位置づけ行動する意欲を育む。

TOPICS

1982年に設置された道北地域研究所は、地域課題の解決に向けた研究の推進、公開講座の開催、研究所年報の発行などを行い、学内外の共同研究の支援や受託研究の受入窓口となり、道北地域における保健・医療・福祉、教育・文化の発展と産業振興に貢献しています。



所在地 〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
 交通 市営地下鉄南北線真駒内駅から徒歩12分
 TEL 011-592-2300 FAX 011-592-2369
 設立年 2006年
 設置者 公立大学法人札幌市立大学(札幌市)
 学生数 824名 教員数 77名 職員数 35名



人間重視のデザイン・看護の連携教育

HISTORY & MISSION

札幌市立大学は、札幌市立高等看護学院と札幌市立高等専門学校を母体とし、「市立高等専門学校・高等看護学院の大学化検討懇話会」の協議を経て、デザインと看護の2学部を持つ4年制大学として、2006年に開学しました。

デザインと看護は、いずれも人間を対象とした学問であり、人間重視を根幹とする考えのもと、市民に開かれ、市民の力になり、市民の誇りとなる大学を目指しています。

PROFILE

- デザインと看護の両学部の教員が連携・共同して教育を行うとともに、保健・医療・福祉分野を対象とするデザイン課題について共同で研究する。
- 市民、産業界、行政や公的機関などとの幅広いネットワークで、地域課題に対応した教育・研究を行い、産業や芸術・

文化の振興、都市機能・都市景観の向上、少子高齢社会での地域保健医療の充実、看護職への学習機会の提供を通じた市民の健康保持・増進に貢献することを目指す。

TOPICS

2012年4月に、デザイン研究科と看護学研究科の博士後期課程を開設しました。本課程では、既存のデザイン・看護の両学部及び博士前期課程での教育・研究活動の成果を基盤とし、学術の理論ならびにサービス技能の格段に高度化した追求を通じて、国際社会・地域社会へ貢献できる人材を育成します。

また、文部科学省の「産業界のニーズに対応した教育改善充実体制整備事業」に北海道・東北ブロックの17大学が協同するテーマ『産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成』が採択され、2012年度からスタートしました。



学長：蓮見 孝
 HASUMI Takashi
 プロダクトデザイン(移動機器等)、ユニバーサルデザイン、地域デザイン計画



所在地 〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1
 交通 JR東青森駅から徒歩10分
 TEL 017-765-2000 FAX 017-765-2188
 設立年 1999年
 設置者 公立大学法人青森県立保健大学(青森県)
 学生数 978名 教員数 96名 職員数 25名



豊かな人間性と専門知識で人々の健康・福祉の向上を

HISTORY & MISSION

本学は1999年、質の高い看護・理学療法・社会福祉専門職者を育成するため開学し、以降、2003年には博士前期課程を、2005年には博士後期課程を開設し、多数の修了生が巣立っています。また、2008年には栄養学科の新設と理学療法学科・社会福祉学科の入学定員増を行うとともに公立大学法人に移行。一貫する教育の理念は、ヒューマンケアを提供できる保健医療福祉の専門職、さらに地域・社会に貢献できる人材の育成です。

PROFILE

看護、理学療法、社会福祉、栄養の4学科連携による教育活動を展開。チーム医療について学生時期から知識を習得するため、1年次には4学科共通専門科目「健康科学概論・演習」を設定し、体験学習報告会を合同開催。4年次には4

学科1グループで「ヘルスケアマネジメント論・実習」に取組み、医療・保健・福祉施設の具体的な事例を調査、各分野の連携で将来のチーム医療につなげ、地域に貢献します。また、4学科共通科目「災害支援論」を2012年度カリキュラムから導入しました。

TOPICS

教育研究の質の向上に努め、毎年ほぼ100%の就職率、国家試験合格率を出すなど、優れた人材を輩出しています。2011年度には公立の管理栄養士養成施設校として東北初の卒業生を出しました。岩手県野田村に対し大学として災害支援を行い、ボランティア活動を通じた学習指導にもなっています。「ケア付き青森ねぶた」は全学をあげて支援し、学生が保健医療福祉において学習できる機会を提供します。
 URL <http://www.uhw.ac.jp>



学長：リボウィッツよし子
 LEIBOWITZ Yoshiko
 看護管理、在宅・終末期看護

青森公立大学 Aomori Public University



所在地 〒030-0196 青森市合子沢字山崎 153-4
 交通 JR青森駅からバス40分
 TEL 017-764-1555 FAX 017-764-1544
 設立年 1993年
 設置者 公立大学法人青森公立大学(青森市)
 学生数 1,342名 教員数 39名 職員数 23名



先進的教育システムで地域社会に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

青森公立大学は、戦後数十年に及ぶ国立大学誘致が実現できなかった経緯を背景に、住民による熱心な署名運動や募金運動の後、地域振興への大きな期待を受けて、1993年、我が国唯一の経営経済学部を擁する組合立大学として開学しました。その後1998年に地域研究センターを開設。2006年4月には、1学部1学科から、経営経済学部のもと経営学科、経済学科、地域みらい学科の1学部3学科に改編し、現場から学ぶ新しい教育方法を実践しています。また、2009年度には青森市を設立団体とする公立大学法人へ移行するとともに、教職課程を設置いたしました。

PROFILE

- 少人数・能力別クラス編成による Semester 制の採用
- GPA 制度による学生の履修責任の明確化

- シラバス(授業計画表)の明示
- 学生による授業評価の実施
- TA(Teaching Assistant)を導入した学生支援制度
- 留学制度の充実
- クイズ(小テスト)やアサインメント(課題)による学生の理解度チェック

TOPICS

青森駅前のアウガ6階に設置したサテライト施設「まちなかラボ」では、地域の諸問題に関する調査研究やコンサルティング活動(企業・行政・市民と大学との交流及び共同研究や経営相談)を行っています。また大学から市民の方々への情報発信の拠点として、公開講座や大学紹介、広報資料の提供・提示なども行っています。



学長：香取 薫
 KATORI Kaoru
 情報科学、地域情報論、経営ネットワーク論

岩手県立大学 Iwate Prefectural University



所在地 〒020-0193 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字菓子 152-52
 交通 いわて銀河鉄道滝沢駅から徒歩15分
 TEL 019-694-2000 FAX 019-694-2001
 設立年 1998年
 設置者 公立大学法人岩手県立大学(岩手県)
 学生数 2,160名 教員数 197名 職員数 101名



地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学

HISTORY & MISSION

岩手県立大学は、看護学部、社会福祉学部、ソフトウェア情報学部、総合政策学部の4学部を有する総合大学です。県内の高校生の進学需要の高まりと、高齢化・情報化・国際化など経済社会情勢の急激な変化を背景に、地域社会における政策的対応が求められる中、教育機会の充実を図り、優秀な人材を育成するという課題に応えるため、1998年に開学しました。2005年度には公立大学法人化し、教育・研究・地域貢献等において、さらなる充実・強化に取り組んでいます。

PROFILE

- 学生の成長を最も重視するという視点(学生目線)に立って、「学生を主人公とした教育」に取り組めます。
- 困難な時代にあって地域社会を支えるという視点(地域目

線)に立って、「岩手の活力を創出する研究・地域貢献」に取り組めます。

- 学生目線・地域目線の基本姿勢に基づき、確固たる運営基盤のもと着実な取組みを進め、「地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学」となることを目指します。

TOPICS

2011年に「災害復興支援センター」及び「地域政策研究センター」を設置し、被災地復興支援に取り組んでいます。同年開設の「いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS)」は、産学協同研究や高度技術者の育成を推進しています。また、教育の質保証や基盤教育を全学的に推進する体制として「高等教育推進センター」を2013年度に設置します。2014年度からの本格運営に向け、体制の整備・充実を推進してまいります。



学長：中村慶久
 NAKAMURA Yoshihisa
 電子工学、磁気記録工学

看護学部 M D

事業構想学部 M D

食産業学部 M D

宮城大学 Miyagi University



所在地 〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1-1
交通 仙台駅からバス40分/市営地下鉄泉中央駅からバス25分
TEL 022-377-8205 FAX 022-377-8282
設立年 1997年
設置者 公立大学法人宮城大学(宮城県)
学生数 1,953名 教員数 145名 職員数 59名



ユニークな3学部体制で「創知創業」を目指す

HISTORY & MISSION

宮城大学は、地域社会発展の切り札として1997年に開学しました。震災後、県内2か所に復興ステーションを設置し、被災者の心のケア、コミュニティの再生支援などに取り組むほか、企業や経済団体と連携し、震災復興の原動力となる新産業と雇用の創出を図っています。

震災後、コミュニティの崩壊・喪失が加速する中、同じく大震災を経験した兵庫県立大学と共同で、地域再生の担い手となる「コミュニティ・プランナー」を育成する事業を実施しています。

2012年度から実施しているグローバル・インターンシップ「リアル・アジア」に加え、2013年度、人間形成・鍛錬教育センターと学習支援センターを新設し、深い教養、広い視野、高い志を持った人材を育成し、「就活ゼロ・就職率100%」を目指します。

PROFILE

- 看護学部：看護の専任教員を数多く配置。豊かな臨床経験を持つ教員が学生とのコミュニケーションを大切にしながら、生涯成長し続ける看護専門職を育成。
- 事業構想学部：企業での豊富な経験を持つ教員が実践的な講義、インターンシップ、就職支援に全力を発揮。
- 食産業学部：全国唯一の学部。食・農・環境に関する専門的な知識と実践力を身に付けることで、食の現場を支え、6次産業化などを推進できる人材を育成。

TOPICS

グローバル・インターンシップ、リメディアル教育などの教育改革に取り組むほか、タコの養殖、ブランド羊肉・観光牧場、養蚕・桑利用プロジェクトなどにより被災地の復興を支援します。



学長：西垣 克
NISHIGAKI Masaru
国際保健学・地域医療・病院管理

システム科学技術学部 M D

生物資源科学部 M D

秋田県立大学 Akita Prefectural University



所在地 〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
交通 JR追分駅から徒歩20分
TEL 018-872-1500 FAX 018-872-1670
設立年 1999年
設置者 公立大学法人秋田県立大学(秋田県)
学生数 1,825名 教員数 219名 職員数 76名



持続的社會を目指し新たな時代を切り開く人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999年に開学した若い大学ですが、県内に3つのキャンパスと1つの研究機関を持ち、基本理念である「21世紀を担う次代の人材育成」と、「開かれた大学として秋田県の持続的発展に貢献」の実現に向けた取組みを研究・教育・地域貢献の各分野で展開しています。

PROFILE

- 学生の研究心を育み、バックアップするため、「学生自主研究」制度を実施し、3年次以降の本格的な専門分野へのスムーズな移行。
- 教員1人あたりの学生数が約8人という全国でもトップクラスの「少人数教育」による細やかな指導と、入学から卒業までの全面的なサポート。
- 上記の取組みや、年間を通じた就職ガイダンスの実施な

どによる「就職に強い大学」の実現(毎年、ほぼ100%の就職率)。

- 技術相談や共同研究・受託研究による多数の実績。

TOPICS

2012年度には、役員会や経営協議会、教育研究協議会での議論のみならず、学長自らが、3キャンパス、1研究所を訪問し、教職員との個別の面談や直接的な対話を重ね、数次にわたる見直しを行いながら、「第2期中期計画期間のアクションプラン」を作成しました。

このプランにおいて、教育、大学院、研究、経営の4つの大きな柱の中で取り組むべき課題を明示し、6年間の工程表に基づいて、すべての教職員が「教育を重視する研究大学」に向け、本学の個性を一層輝かせていくことを目指しています。



学長：小間 篤
KOMA Atsushi
物性科学



所在地 〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
 交通 JR和田駅からバス15分
 TEL 018-886-5900 FAX 018-886-5910
 設立年 2004年
 設置者 公立大学法人国際教養大学(秋田県)
 学生数 874名 教員数 65名 職員数 59名



徹底した英語環境で国際社会で活躍する人材を育成

HISTORY & MISSION

「授業はすべて英語で」「全員に1年間の寮生活と海外留学を義務づけ」「図書館は24時間365日開館」「全世界に公募した優秀な教員の約半数が外国人」「留学生の多いキャンパスは常に異文化空間(交換留学生数121名)」「日本初の公立大学法人」など、国際教養大学は、国際社会が必要とする優れた人材を養成するために、従来の大学にはなかった様々な特徴を打ち出して、2004年に開学しました。

国際社会への貢献を掲げつつ、常に地域社会にとっての知的発信源、地域社会の良きパートナーであり続けることを目指しています。

PROFILE

●徹底した英語環境：基本技能習得に加え、英語での講義の聞き方、ノートの取り方、レポートの書き方、図書館や

コンピュータの利用方法まで学習。

- 1年間の寮生活：入学後、キャンパス内の学生寮で生活。外国人留学生との共同生活により、社会性やコミュニケーション能力を身につけ、異文化交流を体験。
- 基盤教育：あらゆる分野にまたがる普遍的な知識を広く深く修得し、状況に応じ適切な判断が下せる多角的な視点を身に付ける。
- 専門教養教育：グローバル・ビジネス課程とグローバル・スタディーズ課程から選択し、専門的な知識を本学や海外の提携大学で身に付ける。

TOPICS

各界から高い評価をいただき、就職率も毎年ほぼ100%を達成(2008年度99%、2009年度100%、2010年度100%、2011年度99%、2012年度100%)。



(学長職務代行者)
 副学長：マーク・ウィリアムズ
 Mark Williams
 日本研究(戦後日本の文学と宗教)



所在地 〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号
 交通 JR秋田駅からバス、美術大学前バス停下車徒歩1分
 TEL 018-888-8100 FAX 018-888-8101
 設立年 2013年
 設置者 公立大学法人秋田公立美術大学(秋田市)
 学生数 116名 教員数 41名 職員数 22名



秋田に新しい美術大学が誕生

HISTORY & MISSION

秋田公立美術大学は、1995年に開学した秋田公立美術工芸短期大学を発展的に改組し、新たな美術系4年制大学として2013年4月に開学しました。

本学は、「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」という4つの基本理念のもと、新しい芸術的価値を生み出し発信する人材や、グローバルに活躍できる力を持った人材、アート・デザインをいかした地域の活性化に寄与できる人材を育成していきます。

PROFILE

●美術学部美術学科全体で募集する総合入試を実施しています。

- 1・2年次には専攻に所属せず、素材・技法を幅広く学ぶことで、多様な価値を交換・共有できる能力を育むと同時に、学生自身の関心や適性を見極めてから、3年次に降に所属する専攻を決めることができます。
- 「アーツ&ルーツ」「ビジュアルアーツ」「ものづくりデザイン」「コミュニケーションデザイン」「景観デザイン」の5専攻は、現代を表現したり、地域の文化資源をいかしたりしながら新しい芸術・デザインを展開していく視点に基づき、従来の素材や技法にはとらわれない独自の区分で構成しています。

TOPICS

2013年4月の開学に合わせて、彫刻実習棟を新築するなど、新たな教育内容に対応するために施設・設備の整備を行い、充実したキャンパスとなっています。



学長：樋田豊次郎
 HIDA Toyojiro
 近代日本美術史

山形県立保健医療大学 Yamagata Prefectural University of Health Sciences



所在地 〒990-2212 山形市上柳 260 番地
 交通 JR 南出羽駅から徒歩 10 分
 TEL 023-686-6611 FAX 023-686-6674
 設立年 2000 年
 設置者 公立大学法人山形県立保健医療大学(山形県)
 学生数 416 名 教員数 51 名 職員数 12 名



豊かな心と創造力を備えた保健医療技術者の育成

HISTORY & MISSION

山形県立保健医療大学は、山形県立保健医療短期大学(1997年開学)を母体に、豊かな心と創造力を備えた資質の高い医療技術者を育成すること、地域に開かれた大学として研究成果を地域に還元し、県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として、2000年に4年制大学として開学しました。その後、2004年には大学院保健医療学研究科(修士課程)を開設、2009年度には公立大学法人に移行しました。

PROFILE

●看護学科：豊かな人間性と知性に支えられ、社会の多様な変化に対応できる看護師の育成。看護師のほか、所定の選択科目の履修者は保健師又は助産師の国家試験受験資格の取得が可能。

- 理学療法学科：高い技術と科学性を備え、心優しい人間性を持ち、障がいのある方に対し基本的運動能力等の回復を手助けする専門職を育成。理学療法士の国家試験受験資格の取得が可能。
- 作業療法学科：豊かな人間性を培い、科学的根拠に基づいて、自立した生活や社会復帰を援助する専門職を育成。作業療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

TOPICS

学生全員が保健医療に関わる国家資格を取得し、卒業後は山形県内をはじめ、全国的に病院や施設等の現場で活躍しており、就職率は毎年ほぼ100%を維持しています。



学長：青柳 優
 AOYAGI Masaru
 医学(耳鼻咽喉科学)

福島県立医科大学 Fukushima Medical University



所在地 〒960-1295 福島市光が丘 1
 交通 JR 福島駅からバス 35 分
 TEL 024-547-1093 FAX 024-547-1989
 設立年 1952 年
 設置者 公立大学法人福島県立医科大学(福島県)
 学生数 1,196 名 教員数 526 名 職員数 172 名



「心」「知」「技」「和」を育む医療人養成

HISTORY & MISSION

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育及び育成を目的に、福島県立女子医学専門学校(1944年創立)を母体として1947年に旧制医科大学として開学、1952年に新制大学としてスタートしました。

その後、大学院・病院・附属研究所などを逐次設置し、医学を中心とする研究機関としての充実を図ってきました。さらに1998年、幅広い領域で活躍できる看護専門職者を育成するために看護学部を開設。全国でも数少ない、医学部と看護学部を併せ持つ大学となりました。

PROFILE

●医学部：6年一貫らせん型カリキュラム。独自の発展的科目群を基本的な内容のコア・カリキュラムの周辺にらせん型に配置。総合科学系科目、生命科学・社会医学系科目、

臨床医学系科目を緊密に行き来しながら、あるいはそれらを融合した総合教育科目を、各自の成長・習熟度に合わせ繰り返し発展的に学ぶ。

- 看護学部：表現を培う・人間の理解を深める・倫理性を高める・論理的思考力を培う・感性を高める・社会の理解を深める・人体の身体機能と病態を理解するの7つの総合科学系・専門基礎系科目の上に、専門科目として看護の基本・看護実践の基盤・看護実践の応用・看護の実践が積み上げられ、4年間で学習した知識と経験が統合できるよう編成。

TOPICS

東日本大震災及び原子力発電所事故により担うこととなった福島県民の長期にわたる健康管理や、復興のための医療拠点となる「ふくしま国際医療科学センター」を、2012年度に設立しました。



学長：菊地臣一
 KIKUCHI Shinichi
 整形外科(脊椎・脊髄外科)



所在地 〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90
 交通 JR会津若松駅からバス10分
 TEL 0242-37-2500 FAX 0242-37-2528
 設立年 1993年
 設置者 公立大学法人会津大学(福島県)
 学生数 1,265名 教員数 106名 職員数 58名



学長：角山茂章
 TSUNOYAMA Shigeaki
 流体解析

会津から世界へ

HISTORY & MISSION

会津大学は、歴史と伝統のある会津若松市に、日本初のコンピュータ専門の大学として1993年に開学し、2013年で開学20周年を迎えます。建学の精神として「to Advance Knowledge for Humanity」(人類の平和と繁栄に貢献する発明・発見を行うこと)を掲げ、豊かな創造性と高い倫理観を備え、地域社会及び国際社会の産業、文化の発展に寄与する研究者や技術者、起業家精神を持つ人材を、教員の4割が外国人という国際的環境の下で育成することを目指します。

PROFILE

- コンピュータサイエンスやソフトウェア工学、IT応用分野に関する幅広い科目から個々の興味・進路に応じた科目を体系的に履修することで、コンピュータサイエンス分野において必要とされる専門性の高い能力を身につけるこ

とができます。

- 外国人教員や留学生と交流することで、授業時のみならず大学生活全般で英語を駆使することができ、日本に居ながら留学と同様に多様な経験が可能です。
- 「ITと英語力」を求める職場が増えるなど、社会ニーズが変化する中で、専任の就職相談員を配置し、学生にきめ細かい指導を行い、より高い就職率を目指します。

TOPICS

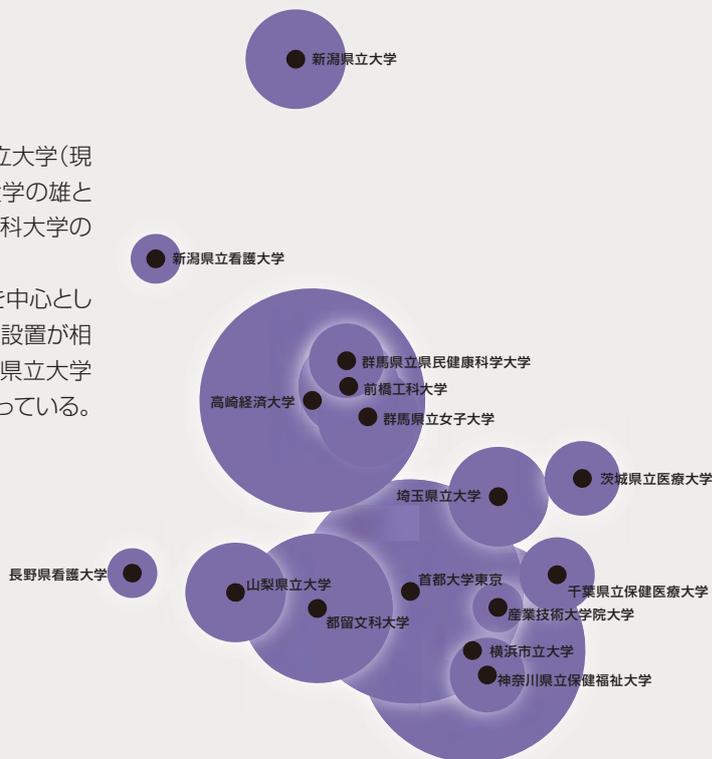
会津大学では、東日本大震災等からの確実な復興を支援するため、「会津大学復興支援センター」を2013年3月に設立しました。センターでは「先端ICT研究」「ICT人材育成」「産学連携」「国際性」という本学の特徴を生かした復興関連事業を、県内外の大手IT関連企業や会津大学発ベンチャー企業等と連携し積極的に推進していきます。

関東・甲信越地区

Kanto & Koshinetsu

関東・甲信越地区には、1970年代までは東京都立大学（現在の首都大学東京）と横浜市立大学が首都圏の大学の雄として設置されている他は、高崎経済大学、都留文科大学の2つの市立大学が設置されているのみであった。

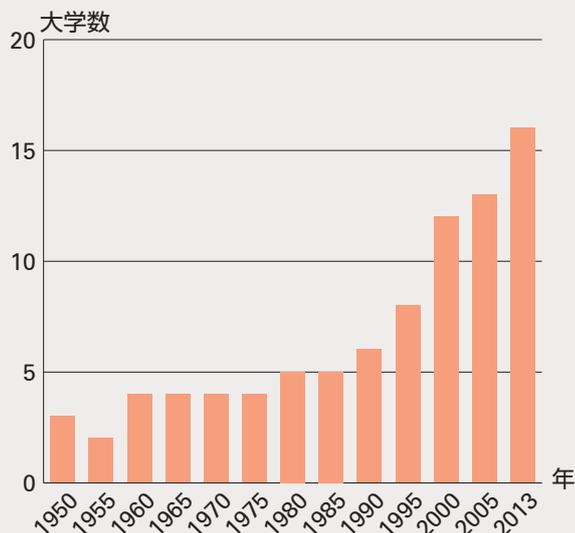
1980年代以降、主に看護保健医療系の大学を中心として、地域の教育ニーズに合致した小規模の大学の設置が相次ぎ、2009年にも千葉県立保健医療大学、新潟県立大学の2大学が開学、合計で16大学を数えるまでになっている。



関東・甲信越地区の公立大学の設置動向

| | |
|---------|--|
| 1949年4月 | (開学) 東京都立大学、横浜市立大学 |
| 1950年4月 | (開学) 茨城県立農科大学 |
| 1952年4月 | (移管) 茨城県立農科大学が茨城大学農学部へ |
| 1957年4月 | (開学) 高崎経済大学 |
| 1960年4月 | (開学) 都留文科大学 |
| 1980年4月 | (開学) 群馬県立女子大学 |
| 1986年4月 | (開学) 東京都立科学技術大学 |
| 1995年4月 | (開学) 茨城県立医療大学、長野県看護大学 |
| 1997年4月 | (開学) 前橋工科大学 |
| 1998年4月 | (開学) 東京都立保健科学大学、山梨県立看護大学 |
| 1999年4月 | (開学) 埼玉県立大学 |
| 2002年4月 | (開学) 新潟県立看護大学 |
| 2003年4月 | (開学) 神奈川県立保健福祉大学 |
| 2005年4月 | (開学) 群馬県立県民健康科学大学、首都大学東京（東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学の3大学及び東京都立短期大学を改組・統合）、山梨県立大学（山梨県立女子短期大学、山梨県立看護大学を改組・統合） |
| 2006年4月 | (開学) 産業技術大学院大学 |
| 2009年4月 | (開学) 千葉県立保健医療大学、新潟県立大学 |

関東・甲信越地区の公立大学数の推移



茨城県立医療大学 Ibaraki Prefectural University of Health Sciences



所在地 〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2
 交通 JR土浦駅からバス25分
 TEL 029-888-4000 FAX 029-840-2301
 設立年 1995年
 設置者 茨城県
 学生数 760名 教員数 94名 職員数 26名



地域医療を支える人間性豊かな専門職を育成

HISTORY & MISSION

茨城県立医療大学は、医療の専門家を養成する4年制医療大学です。県内の医療機関等から質の高い医療専門職育成の強い要請を受けて、1995年に開学しました。

翌1996年には、国公立の医療系大学として初めてリハビリテーション専門病院を付属病院として開院。学生の実習・臨床研究の場となりながら、地域の医療を支えています。

PROFILE

- ゆとりあるキャンパス：ICU（集中治療室）をシミュレートできる看護実習室、高度な放射線技術が学べるMRI（磁気共鳴画像）室など、最先端の医療知識や技術を修得できる理想的な学習環境。
- 地域で活躍できる人材の育成：問題解決型授業やOSCEの導入など絶え間ない教育改革により、幅広い科学的知識

識と実践力、自己発展性を備えた医療人育成を目指す。

- 保健・医療・福祉の知識と技術を還元するための地域貢献センター：現在、茨城県における地域在住障がい者が利用可能なスポーツプログラムの開発に関する研究、福島第一原子力発電所事故による汚染状況重点調査地域の放射線影響調査の研究プロジェクトが進行中。

TOPICS

- 高齢社会の進展や医療技術の発展に対応した高い資質を備えた卒業生は、社会的評価も高く、それぞれ希望どおりの就職や進学を果たしています。
- 2012年にキャリア支援センターを開設し、就職指導だけでなくキャリア教育をしています。
- 2013年には、シミュレーション教育の実習室「IPU あいらぼ」がオープン。いつでも採血等の練習ができます。



学長：工藤典雄
KUDO Norio
神経生理学

群馬県立女子大学 Gunma Prefectural Women's University



所在地 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町大字上之手1395-1
 交通 JR新町駅からバス10分/JR高崎駅からバス35分
 TEL 0270-65-8511 FAX 0270-65-9538
 設立年 1980年
 設置者 群馬県
 学生数 1,022名 教員数 57名 職員数 26名



世界へ、未来へ羽ばたく 光り輝く女性の育成

HISTORY & MISSION

群馬県立女子大学は、「国際社会に対応しうる幅広い教養と豊かな情操を備えた人材を育成する」という建学の理念を掲げ、文学部に国文学科、英文学科、美学美術史学科の3学科を持つ4年制大学として1980年に開学しました。

その後、2005年に国際コミュニケーション学部、2009年に総合教養学科（文学部）を新設するなど、大学改革を強力に推し進め続けています。

（2012年度卒業生は、卒業時まで平均747点に到達）

- 徹底した少人数教育ときめ細かな学生支援：専任職員その他、学年毎に支援担当教員を置き、学生を手厚くフォロー。
- 進路支援：1年生から豊富なキャリア支援授業を開講。特訓講座や個別面談も充実。インターンシップも推進。
- 地域学の取組み拠点として、「群馬学センター」を設置。
- 地域の定住外国人向けの日本語教育拠点として、「地域日本語教育センター」を設置。

PROFILE

- 開かれた授業：各国大使や各分野の専門家等を招き、県民とともに学ぶ公開授業を充実。学生の意欲も向上。
- 外国語教育の充実：奨励金支給により留学を支援。ネイティブ教員やCALLシステムの活用。国際コミュニケーション学部は、学生全員のTOEIC730点到達が目標。

TOPICS

2013年4月、学際領域を自由横断的に調査・研究する複合文化専攻を大学院に開設しました。また同年4月、日本語教員を目指す学生のため、「日本語教員養成プログラム」を開講しました。これらの取組みにより、地域社会や多文化共生社会に貢献できる人材の育成に努めます。



学長：濱口富士雄
HAMAGUCHI Fujio
中国古典学

所在地 〒371-0052 前橋市上沖町323-1
 交通 JR前橋駅からバス15分
 TEL 027-235-1211 FAX 027-235-2501
 設立年 2005年
 設置者 群馬県
 学生数 500名 教員数 72名 職員数 18名



温かさと信頼感に満ちた医療人を育成

HISTORY & MISSION

群馬県立県民健康科学大学は、群馬県民の「健康生活への夢の実現」という大きな期待を受け、群馬県立医療短期大学を改組して2005年に開学しました。群馬県民をはじめ、様々な地域に生活する人々の生涯にわたる健康水準の維持、向上に貢献できる保健医療専門職としての看護師、保健師、診療放射線技師の育成を目指しています。

PROFILE

- 看護学部：看護学の専門領域を統合再編成し、「看護技術学」「生涯発達看護学」「地域健康看護学」「機能看護学」の4領域に含まれる科目と関連科目を置き、統合カリキュラムによって、質の高い看護を提供する人材を育成。
- 診療放射線学部：日本初となる診療放射線技師養成課程のみからなる学部を設置し、診療放射線学の体系化を目

指す。対象である人間を中心に据えて最先端医療知識を学ぶ「人間中心型放射線技術者育成プログラム」を展開。また、2012年に導入したMRIなど、最新の機器にふれながらの学習が可能。

- 徹底した少人数教育：演習や実習では、複数の教員が小グループで指導を行う他、クラス担任、カリキュラムアドバイザー等の制度により、学生の個性を尊重した教育を実践。キャリア形成支援についても、細やかに対応。

TOPICS

2012年に「地域連携センター」を設置し、これまで実施してきた公開講座等に加え、様々な地域貢献活動に取り組み、大学が所有する知的財産や研究成果等を、県民をはじめとした地域に還元することで県民福祉の向上を図っています。



学長：土井邦雄
 DOI Kunio
 放射線物理学

所在地 〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300
 交通 JR高崎駅からバス20分
 TEL 027-343-5417 FAX 027-343-4830
 設立年 1957年
 設置者 公立大学法人高崎経済大学(高崎市)
 学生数 4,201名 教員数 96名 職員数 57名



地域に立脚し、世界に発信する「知の交流拠点」

HISTORY & MISSION

高崎経済大学は、高崎市立短期大学を前身として、1957年に開学しました。経済学部は、商都高崎の伝統を踏まえて、実学の精神で学生を教育すること、1996年に設置した地域政策学部は、地方分権時代を担う人材を育成することを目的としています。学部を基礎とする大学院研究科も含め、教育研究を通じて高い知識を備え、自主・自立に富む人材の育成と広く社会の発展に貢献することに努めています。

PROFILE

- 自主・自立を重んじる校風：学生の自主的な活動を応援し、将来の自立を目指す教育。また、豊かで充実した人生のための基本づくりを支援する教育と研究の場。
- 「少人数精鋭教育」を重視：必修のゼミナールを中心に、学生が主体となった教育を行うと同時に、教員と学生、

学生相互の議論や交流の場。

- 英語・情報教育を重視：英語は、少人数の能力別クラス編成。情報機器を充実させ、全員がeラーニングとTOEIC受験。
- 地域貢献・連携の先進的取組み：商工業、農業、観光、教育、福祉、文化、行政など、あらゆる分野で地域・産業振興に寄与。同時に地域連携による教育も重視。

TOPICS

「東日本大震災被災者特別推薦入試」[入学検定料、入学金、1・2年次(状況により3・4年次も)授業料免除]を実施しました。「助成金付海外語学研修支援制度」を創設し、長期及び短期の海外語学研修を行う学生に対し、費用助成を実施しました。就業力育成の取組みでは、同窓生と学生の交流・ネットワークづくりのためのイベントを開催しました。



学長：石川弘道
 ISHIKAWA Hiromichi
 経営情報システム

前橋工科大学 Maebashi Institute of Technology



所在地 〒371-0816 前橋市上佐鳥町460-1
 交通 JR前橋駅からバス15分
 TEL 027-265-0111 FAX 027-265-3837
 設立年 1997年
 設置者 公立大学法人前橋工科大学(前橋市)
 学生数 1,252名 教員数 70名 職員数 28名



工学から環境・文化と生命・健康に貢献する人材の養成

HISTORY & MISSION

前橋工科大学は、1952年に前橋市が勤労学生に高等教育の機会を提供するために設置した、市立工業短期大学を母体に改組新設し、1997年に昼夜開講制の4年制工学部の単科大学として、3学科体制で開学しました。

その後、2001年度には大学院工学研究科博士前期課程(3専攻)、2003年度には同博士後期課程(1専攻)をそれぞれ開設し、教育と研究、地域貢献の充実を図ってきました。さらには、2007年度に工学部の3学科を6学科へと改編拡充、2011年度に大学院博士前期課程を5専攻とし、2013年度に1専攻の大学院博士後期課程の拡充を行うなど、地域の知的創造拠点として、着実に発展しています。

PROFILE

- 大学院博士前期課程までの一貫教育を視野においた学部

4年教育。

- 実践から理論を学ぶ教育を通じ、技術開発能力を育成。
- 街の環境・文化に関する実践的な教育：県内大学や行政機関等と連携。
- 生命・健康に関する実践的な教育：群馬大学医学部などの医療機関と連携。

TOPICS

2013年4月に公立大学法人化を実施しました。

また、2010年から医療や介護関連の技術開発に資するため群馬大学と連携し、医工連携による講演会等を開催。2012年度からは「群馬医療福祉大学」及び「前橋国際大学」との交流協定に基づき、県内大学との教育と研究の連携を深めています。



学長：辻 幸和
 TSUJI Yukikazu
 コンクリート工学

埼玉県立大学 Saitama Prefectural University



所在地 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
 交通 東武伊勢崎線せんげん台駅からバス5分
 TEL 048-971-0500 FAX 048-973-4807
 設立年 1999年
 設置者 公立大学法人埼玉県立大学(埼玉県)
 学生数 1,728名 教員数 162名 職員数 37名



人とつながる。人を育てる。保健医療福祉の「連携と統合」

HISTORY & MISSION

埼玉県立大学は、1975年設置の埼玉県立衛生短期大学を短期大学部として併設し、1999年に開設されました。その後、2010年に法人化し、運営の効率化を図りながら、より魅力ある大学づくりに取り組んでいます。

本学の教育理念は、「人間の尊厳に立って、保健・医療・福祉の専門的知識と技術を教授するとともに、それぞれの分野が連携して人々の健康を統合的に支えることを通じ、共生社会に貢献できる人材を育成する。」ことです。この教育理念によって育成した人材を地域社会に輩出し、地域住民の方々の保健・医療・福祉を支えることが本学の使命です。

PROFILE

- 1学部に見護、理学療法、作業療法、社会福祉、健康開発(健康行動、検査技術、口腔保健)の5学科3専攻、大

学院は、1専攻に見護学、リハビリテーション学、健康福祉科学の3専攻で、「連携と統合」の教育を展開。

- 保健・医療・福祉の専門性を追求するとともに、あらゆる人々と連携して実践活動ができる人材を育成。
- 面接・論文指導、国家試験模擬試験などきめ細かな支援策を実施し、高い就職率と国家試験合格率を誇る。

TOPICS

- 2012年度の文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」に本学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学が採択され、「彩の国連携力育成プロジェクト」を推進。
- 「就職に強い大学2013」(読売新聞社)において、就職率全国4位、国公立大学では1位と紹介。理学療法学科の国家試験合格率は、開学以来10年連続100%を継続中。
- 2013年1月、博士課程設置に向けた準備を開始。



学長：三浦宜彦
 MIURA Yoshihiko
 疫学、保健統計

所在地 〒261-0014 千葉市美浜区若葉2丁目10番1号
 交通 JR、京成千葉線幕張駅・JR 海浜幕張駅から徒歩15分
 TEL 043-296-2000 FAX 043-272-1716
 設立年 2009年
 設置者 千葉県
 学生数 913名 教員数 81名 職員数 19名



信頼できる心優しい「健康づくりのプロ」を育成

HISTORY & MISSION

2009年に千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を整備統合し、新たに千葉県立保健医療大学が開学しました。2012年にはじめて4学年がそろった若い大学です。

健康科学部は看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科（理学療法専攻・作業療法専攻）で構成されます。

優れた「専門的知識」と「専門的技術」に、「思いやりのある優しい心」をあわせもつ「健康づくりのプロ」を育成し、県内に輩出します。

PROFILE

●各職場のリーダーを目指す人材を養成します。千葉県では高齢化の速さが全国2位とされ、一方では極度の医療人材不足にあります。高齢化に伴う「保健医療ニーズの爆

発的増大」に耐えられるか懸念される状況にあつて、本学の役割はきわめて大きいといえましょう。

- これからの保健医療はチームで動きます。4学科2専攻を1学部まとめ、将来どの職種とも連携していける能力を養います。
- 千葉県をよく知るために、全学生が30を超える県民の生活の場を体験するのが特色科目「体験ゼミナール」です。

TOPICS

学生は厳しい教育の中でも、大いに青春を謳歌してほしい。

2013年3月に第1期生が卒業しました。教職員は、彼らが社会に出て活躍する姿を見ることを楽しみにしています。



学長：山浦 晶
YAMAURA Akira
医学（脳神経外科学）

都市教養学部 MD

都市環境学部 MD

システムデザイン学部 MD

健康福祉学部 MD

(独立研究科・専門職大学院)

社会科学研究科 法曹養成専攻

所在地 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1丁目1番
 交通 京王相模原線南大沢駅から徒歩5分
 TEL 042-677-1111 FAX 042-677-1153
 設立年 2005年
 設置者 公立大学法人首都大学東京(東京都)
 学生数 9,325名 教員数 680名 職員数 296名



大都市における人間社会の理想像を追求

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に「東京都立大学」「東京都立科学技術大学」「東京都立保健科学大学」「東京都立短期大学」を再編・統合して設置された新しい大学です。首都東京が設立した唯一の公立総合大学として、特色を活かした教育研究活動を展開し、学術文化資産の創出に寄与してきました。

大都市における人間社会の理想像の追求を大学の使命とし、「都市環境の向上」「ダイナミックな産業構造をもつ高度な知的社会の構築」「活力ある長寿社会の実現」の3点をキーワードに、分野にとられない幅広い教育研究に取り組んでいます。将来日本のリーダーとして活躍する優秀な人材を輩出し、大都市における人間社会の発展を目指します。

PROFILE

●独自の教養プログラム:1年次は、4学部共通で基礎科目

群・教養科目群・基盤科目群を通じて幅広い教養を修得し、専門教育の基礎的・導入的な知識や技術を学ぶ。

- 恵まれた学習環境：南大沢キャンパスは、建物の景観、周辺環境との調和、緑地の活用に配慮したメインキャンパスで、東京ドーム9個分の広さ。他に首都大学東京図書館本館や、貴重な植物標本を所蔵した牧野標本館なども。他キャンパスもそれぞれ学習環境に恵まれ、勉学に部活動にと充実した学生生活を送ることが可能。

TOPICS

英国の教育専門誌「TIMES」における2012年発表の「世界大学ランキング」で、本学は日本の大学のうち7位にランクインしています。このランキングは教育、研究、引用数、産学連携、国際性の指標に基づくもので、本学が国際的にも評価されていることを示すものといえます。



学長：原島文雄
HARASHIMA Fumio
パワーエレクトロニクス、ロボット工学

産業技術大学院大学 Advanced Institute of Industrial Technology



所在地 〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目10番40号
 交通 りんかい線品川シーサイド駅から徒歩3分
 TEL 03-3472-7831 FAX 03-3472-2790
 設立年 2006年
 設置者 公立大学法人首都大学東京(東京都)
 学生数 241名 教員数 29名 職員数 26名



学長：石島辰太郎
 ISHIJIMA Shintaro
 計測制御工学、教育工学

高度専門知識を駆使するスーパープレイヤー育成を目指して

HISTORY & MISSION

東京は多様な産業や巨大で洗練された市場の存在など、日本の産業競争力を支えています。しかし、産業界からは、高度専門技術者の人材不足が指摘されています。

こうした背景の中で、IT及びデザインを重視したものづくりの分野において、高度な職業能力を有する専門技術者を育成し、東京の産業発展に寄与することをミッションとして、2006年に産業技術大学院大学は開学しました。

PROFILE

- 実践的で体験的な教育：実務実践的なPBL (Project Based Learning) 型教育など実社会で通用する業務遂行能力(コンピテンシー)を獲得する教育を行っています。
- 学びやすい授業形態：専門的知識や技能を集中して習得できるよう、1年を4学期に分けるクォータ制を採用

- e-Learningによる講義支援：全ての講義は録画され、遠隔地からの視聴や修了生の無料視聴(10年間)が可能
- 運営諮問会議：企業の経営者等を委員に、運営諮問会議を設置。産業界のニーズを把握し、教育を改善しています。

TOPICS

- 大学院教育における産業人材開発に有効なPBL型教育の発展とアジアへの普及、中小企業を中心とする産業振興への貢献のため、2011年にアジア高度専門職人材育成ネットワーク(APEN)が設立されました。現在13か国が加盟し、本学が事務局を務めています。
- 文部科学省の「情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク形成事業」に採択されました。国内の15大学と連携し、情報分野における実践的問題解決能力を有する人材を育成していきます。

神奈川県立保健福祉大学 Kanagawa University of Human Services



所在地 〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1
 交通 京浜急行線県立大学駅から徒歩約5分
 TEL 046-828-2500 FAX 046-828-2501
 設立年 2003年
 設置者 神奈川県
 学生数 998名 教員数 106名 職員数 21名



学長：中村丁次
 NAKAMURA Teiji
 臨床栄養学

保健・医療・福祉の連携による「ヒューマンサービス」の実現

HISTORY & MISSION

本学は、2003年に保健・医療・福祉の総合的人材を養成するため、神奈川県が初めての県立4年制大学として開学しました。その後、2007年に保健・医療・福祉の高度専門職業人を育成することを目標に大学院を開設しました。

本学のミッションである「ヒューマンサービス」を実現するため、保健・医療・福祉の連携と総合化、生涯にわたる継続教育、地域社会への貢献を基本理念とし、地域はもとより、国際的にも貢献しうる高い資質を持つ人材の育成と、地域に根差し、開かれた大学を目指しています。

PROFILE

- 特色ある科目の開設：「ヒューマンサービス論」、「連携実践教育科目」を開設し、「ヒューマンサービス」を実践するために必要な知識、教養の修得と保健・医療・福祉の連

携と総合化についての理解を目指します。

- 現場での学習・体験の重視：現場での様々な場面における実践や、利用者の状況を理解する実習を多く取り入れています。
- 現任教育機関の設置：実践教育センターを設置し、保健・医療・福祉の分野ですでに活躍されている様々な職種の方々の一層のレベルアップを図ります。

TOPICS

2012年度に開学10周年を迎え、これまでほぼ100%の国家試験合格率、就職率を維持しており、約1,500名の卒業生が保健・医療・福祉の専門人材として活躍しています。また、学生のボランティア活動が盛んで大学も積極的に支援を行っており、2012年度は栄養学科学生による食育サークルが内閣府「食育ボランティア表彰」を受賞しました。

横浜市立大学 Yokohama City University



所在地 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
 交通 京浜急行金沢八景駅より徒歩5分
 TEL 045-787-2311 FAX 045-787-2316
 設立年 1949年
 設置者 公立大学法人横浜市立大学(横浜市)
 学生数 4,888名 教員数 681名 職員数 133名



学長：布施 勉
 FUSE Tsutomu
 国際法

国際都市横浜における知識基盤社会のインフラとして

HISTORY & MISSION

横浜市立大学は、1928年に横浜市立横浜商業専門学校（Y専）として創設されました。その源流は、1882年に創設された横浜商法学校まで遡り、その後1949年に、横浜市立医学専門学校と合わせて新制大学として発足。以来、開国・開港の地、横浜にふさわしく、開放的で国際性、進取性に富む学風を受け継ぎ、豊かな人間性と高い倫理観を備えた人材を育成しています。

国際都市横浜における知識基盤社会の都市社会インフラとして、特に教育・研究・医療の拠点機能を担うことをその使命とし、社会の発展に貢献して市民の誇りとなる大学を目指します。

PROFILE

●「総合的な人間力」を高めるため、学部を超えて1年

次生全員が「共通教養」を履修。実践的な英語力を身につける「プラクティカル・イングリッシュ」を必修としています。

TOPICS

理学と医学を融合した「生命医科学研究科」を2013年4月に新設しました。

主にアジアの大都市と、その都市にある大学、世界銀行やJICAをはじめとした国際機関等と協働し、都市の課題解決をめざすアカデミックコンソーシアムを結成し、国際化事業を推進。教員・学生も参加する総会・国際シンポジウム等を開催しています。（2013年フィリピン大学での開催を予定）

文部科学省イノベーションシステム整備事業「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成」の中心となる先端医科学研究センターの新棟が2012年12月に竣工。産学連携ラボへの入居企業も決定し、4月より本格稼働しました。

新潟県立看護大学 Niigata College of Nursing



所在地 〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
 交通 JR高田駅からバス13分
 TEL 025-526-2811 FAX 025-526-2815
 設立年 2002年
 設置者 公立大学法人新潟県立看護大学(新潟県)
 学生数 397名 教員数 50名 職員数 13名



学長：渡邊 隆
 WATANABE Takashi
 地球科学

看護の「知」と「心」を受け継ぐ人材の育成

HISTORY & MISSION

新潟県立看護大学は、2002年4月に地域に開かれた大学として「ゆうゆう・くらしづくり」を目指す人々を支え、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を使命として発足しました。私たちの大学は、看護学部看護学科と大学院看護学研究科（修士課程）をもつ「看護学」専門の大学です。大学院には、「がん看護」、「地域看護」の専門看護師（CNS）教育課程も併設されています。

上越市は上杉謙信ゆかりの地です。また、この地には日本最初の看護婦である大関和が、女子教育や訪問看護に尽力した歴史があります。その伝統を受け継ぎ、深い専門知識をもち、人の心を受けとめることのできる優れた看護職人材の育成を目指しています。

2013年には、公立大学法人新潟県立看護大学を設立し、効率的な大学運営を目指した体制となりました。

PROFILE

- 1年次から4年次にかけて、対人交流能力、基本的な知的探求の姿勢、生涯学習の態度を育む。
- 早期から地域社会の人々と交流するプログラム。
- 専門科目では、人間の健康の成り立ちや病態のメカニズムを学びつつ、看護の専門知識・技術を学び、実践的な能力を身につけることを目指す。
- 総合的な科目では、1つのテーマを巡る多角的な視点と探求方法を学ぶ。

TOPICS

2013年度のオープンキャンパス(8月に2回開催予定)では、看護学部の授業内容や入学試験について説明するとともに、看護学演習の体験学習を行います。また、学長室訪問もあり、学長と面談することで大学をより深く知ることができます。



所在地 〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地
 交通 JR大形駅から徒歩15分
 TEL 025-270-1300 FAX 025-270-5173
 設立年 2009年
 設置者 公立大学法人新潟県立大学(新潟県)
 学生数 1,043名 教員数 78名 職員数 23名



地域に根ざし、世界に羽ばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

新潟県立大学は、創造的な教育研究活動を通じた地域の復権を実現するため、2009年に開学しました。本学では、「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」を基本理念に、グローバルな視野で考え、様々な課題に対応できる人材の育成を目指しています。

同時に、自主自立的な環境のもと、魅力ある教育研究を積極的に展開し、民間的発想による効率的なマネジメントを行うため、公立大学法人新潟県立大学が運営を行っています。

PROFILE

●国際地域学部は、国際地域学科1学科とし「国際社会コース」「比較文化コース」「東アジアコース」「地域環境コース」の4コースを設け、多様なカリキュラムの

もと、英語を中心とした語学活用能力を伸ばし、卒業後の活躍に必要なスキルを身につけます。

●人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と「食」をキーワードとする健康栄養学科の2学科から構成されます。この「育」と「食」の面から豊かなヒューマンライフの創造と地域社会の発展に貢献できる人間性豊かな専門職の育成に努めています。

TOPICS

2012年秋に学生ホール「ぱれっと」が完成し、学生の新たな憩いの場が誕生しました。また、2013年3月には初の卒業生を輩出し、高い就職率を達成しました。



学長：猪口 孝
INOBUCHI Takashi
政治学、国際政治学、国際関係論



所在地 〒400-0035 甲府市飯田5丁目11番1号
 交通 JR甲府駅から徒歩20分
 TEL 055-224-5261 FAX 055-228-6819
 設立年 2005年
 設置者 公立大学法人山梨県立大学(山梨県)
 学生数 1,197名 教員数 107名 職員数 22名



豊かな人間性と、未来を拓く実践力を醸成

HISTORY & MISSION

山梨県立大学は、山梨県立女子短期大学と山梨県立看護大学を統合し、国際政策学部、人間福祉学部、看護学部の3学部を有する総合大学として2005年に出発、2010年には公立大学法人として再出発して今日に至ります。

地域社会の知的中核センター(COC)として、地域のシンクタンク機能を発揮すると共に、地域における行政・福祉・産業・医療・教育等各界における中核人材の輩出に日夜努力しています。

PROFILE

●COC機能の発揮：グローバルな地(地球的と地域的、総合的と個別的な視点を兼ね備えた知)を創造・継承・活用することを通じて、豊かで生き生きとした地域の発展に寄与。

●未来の実践的担い手を育成：長期の広い視野で眺めたときに真価を発揮する実践的人材の養成。

●地域に開かれ地域と向き合う：「地域研究交流センター」を設け、地域のニーズと大学の知的資源をコーディネートしながら、地域文化の創造、地域の貴重な文化遺産の発掘、保存、伝承に努めるとともに、生涯学習機能も充実。大学と地域とが問題を共有し協働。

TOPICS

富士山のUNESCO世界文化遺産登録に向けてその地質・環境・宗教・文学・美術・生活・災害等を系統的に学ぶ市民講座を開設、富士山再評価の機会を提供しました。

また、新たに専門看護師(CNS)4名(急性重症患者看護1名、がん看護2名、慢性疾患看護1名)、認定看護師(緩和ケア)25名を輩出しました。



学長：伊藤 洋
ITO Hiroshi
電磁界理論・情報伝送工学・プラズマ物理学



所在地 〒402-8555 山梨県都留市田原3丁目8-1
 交通 富士急行線都留文科大学前駅から徒歩5分
 TEL 0554-43-4341 FAX 0554-43-4347
 設立年 1960年
 設置者 公立大学法人都留文科大学(都留市)
 学生数 3,353名 教員数 80名 職員数 35名



教員養成系の文学部で人間探求を

HISTORY & MISSION

都留文科大学は、半世紀以上にわたり教員養成系の大学として発展してきました。山梨県臨時教員養成所に始まり、都留市立短期大学を経て、1960年に4年制大学(文学部初等教育学科、国文学科)となりました。その後、英文学科、社会学科、比較文化学科を増設し、文学部5学科という特異な編成をとっています。また、1年制の専攻科(教育学)と大学院(文学研究科修士課程5専攻)を揃えています。

「人間探求の学問」を修め、自ら「切り拓く力」を身に付けることを教育目標に掲げています。

学生は全国各地から集まり、都留市民の10人に1人は本学の学生です。学生間の連携、地域の人々とのつながり、卒業生との強固なネットワークなど、豊かな人間性を育む環境があります。

PROFILE

- 学訓「菁莪育才」(社会有為の^{せいがい}人材を育成することを楽しむ、初代学長諸橋轍次のことば)：恵まれた自然環境と温かな地域の人々の中で学び、卒業後は各地で教育や文化等の向上に貢献します。
- 学生と教員の距離が近い：ゼミ形式の授業が多く、教員と深い信頼関係が築かれます。
- 留学制度：短期から長期まで多彩な留学プログラムを用意しています。

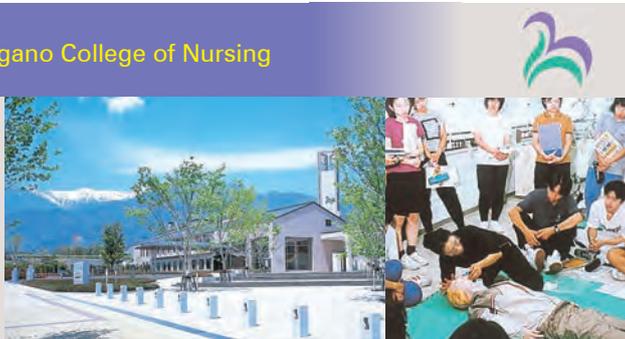
TOPICS

学生の就職活動支援のため、2012年度はキャリア支援センターを拡充、2013年度は国際化対応に向けて国際交流センターを設置し、専門スタッフを配置・体制を強化しています。



学長：加藤祐三
 KATO Yuzo
 歴史学(アジア近代史、文明史)

所在地 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694番地
 交通 JR大田切駅から徒歩10分
 TEL 0265-81-5100 FAX 0265-81-1256
 設立年 1995年
 設置者 長野県
 学生数 382名 教員数 63名 職員数 12名



国際的視野を持ち、高い臨床力をもつ看護職者の育成

HISTORY & MISSION

長野県看護大学は、1995年、長野県初の県立4年制大学として開学しました。グローバル化する世界でのローカルとして地域を捉え、その地域への貢献を主眼としています。

看護実践国際研究センターを研究の拠点として位置づけ、国際的視野の涵養を背景に置き、学部、大学院博士前期課程、後期課程と、どの段階においても高い臨床力を身につけることを目指しています。

- きめ細かい学生支援体制が作られています。
- 中央アルプスと南アルプスの2大連峰に囲まれた美しい環境の中で、地域住民と心温まる交流を展開している大学です。

TOPICS

学生支援の一環として、メンタルヘルスの向上を目的に「健康センター」を2010年11月に設置し、専門看護師を専任スタッフとして配置しています。

2011年6月から認定看護師教育課程(2013年度開講予定：感染管理分野、認知症看護分野)の教育がスタートしました。

2013年4月から教授を配置し、災害看護教育・研究を充実させています。



学長：阿保順子
 ABO Jyunko
 精神看護学

PROFILE

- 看護の単科大学であり、学部・大学院博士前期課程・後期課程が設置されています。
- 研究の拠点として看護実践国際研究センターが設置されています。

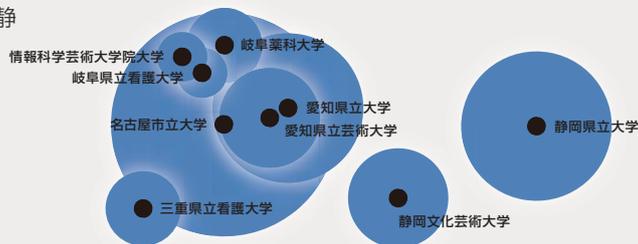
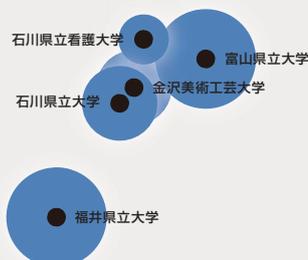
東海・北陸地区

Tokai & Hokuriku

東海・北陸地区の特徴としては、公立の3つの薬学部（岐阜薬科大学、静岡県立大学、名古屋市立大学）がこの地区に集中していることである。

ここでも90年代以降、北陸地方を中心に新たな大学の設置が相次ぎ、計14大学が7つの県すべてに設置されている。4つの芸術系大学（金沢美術工芸大学、情報科学芸術大学院大学、愛知県立芸術大学、静岡文化芸術大学）を有することも特徴となっている。

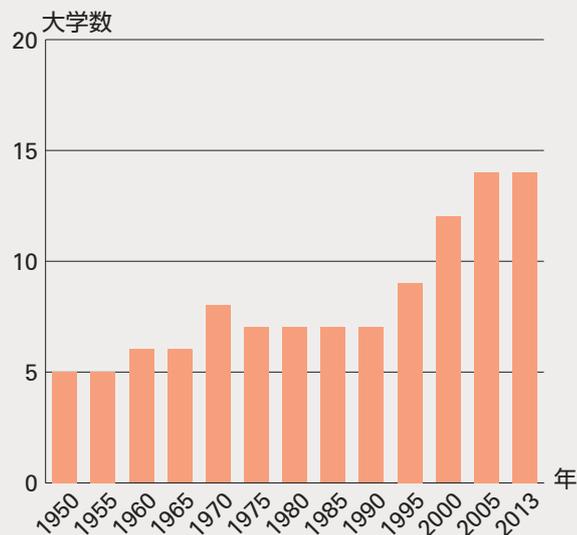
2009年、愛知県立大学(旧)と愛知県立看護大学が改組・統合。2010年には、学校法人からの設置者変更により静岡文化芸術大学が公立大学となった。



東海・北陸地区の公立大学の設置動向

| | |
|---------|--|
| 1947年6月 | (開学) 名古屋女子医科大学 |
| 1949年4月 | (開学) 岐阜県立大学、岐阜県立医科大学、岐阜薬科大学、名古屋薬科大学 |
| 1950年4月 | (開学) 静岡農科大学、三重県立大学、名古屋市立大学(名古屋女子医科大学と名古屋薬科大学を統合) (移管) 静岡農科大学が静岡大学農学部へ |
| 1952年4月 | (移管) 岐阜県立大学が岐阜大学工学部へ |
| 1953年4月 | (開学) 静岡薬科大学開学 |
| 1954年4月 | (移管) 岐阜医科大学が岐阜大学医学部へ |
| 1955年4月 | (開学) 金沢美術工芸大学 |
| 1957年4月 | (開学) 愛知県立女子大学 |
| 1966年4月 | (開学) 愛知県立大学(愛知県立女子大学を改組)、愛知県立芸術大学 |
| 1967年4月 | (開学) 静岡女子大学 |
| 1972年4月 | (移管) 三重県立大学が三重大学水産学部及び医学部へ |
| 1987年4月 | (開学) 静岡県立大学(静岡薬科大学と静岡女子大学を改組・統合) |
| 1990年4月 | (開学) 富山県立大学 |
| 1992年4月 | (開学) 福井県立大学 |
| 1995年4月 | (開学) 愛知県立看護大学 |
| 1997年4月 | (開学) 三重県立看護大学 |
| 2000年4月 | (開学) 石川県立看護大学、岐阜県立看護大学 |
| 2001年4月 | (開学) 情報科学芸術大学院大学 |
| 2005年4月 | (開学) 石川県立大学 |
| 2009年4月 | (開学) 愛知県立大学(愛知県立大学と愛知県立看護大学を改組・統合) |
| 2010年4月 | (設置者変更) 静岡文化芸術大学(学校法人から公立大学法人へ設置者変更) |

東海・北陸地区の公立大学数の推移



富山県立大学 Toyama Prefectural University



所在地 〒939-0398 富山県射水市黒河5180
 交通 JR小杉駅からバス5分
 TEL 0766-56-7500 FAX 0766-56-6182
 設立年 1990年
 設置者 富山県
 学生数 1,173名 教員数 109名 職員数 34名



創造力と実践力を兼ね備え技術立県を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

富山県立大学は、富山県立技術短期大学（1962年開学の富山県立大谷技術短期大学を1972年に改称）を前身とし、技術立県の新たな拠点として工学系の高等教育機関の充実が求められるなか、日本海側初の工学系公立大学として1990年に開学しました。

地域及び社会に有為な人材を育成し、地域振興の原動力としての富山県民からの期待や、生涯学習に対する多様な要請に応え、科学技術の新たな拠点として、学術文化の向上と産業の振興発展に寄与することを目的としています。

PROFILE

- 特色ある教育・カリキュラム：4年間を通じた少人数ゼミ、1年次からの専門教育の実施、キャリア形成教育など、各学科が明確な目標のもとで特色ある教育を実施。

- キャリアセンター：専門職員や教員が1年次から4年次まで、きめ細かな指導・斡旋・情報提供でサポート。県内はもとより全国の大手・主要企業に多数就職しており、毎年高い就職率を維持しています。（2013年3月卒業・修了者就職内定率98.7%）

- 環境教育：持続可能な社会の実現に向けて、「環境への幅広い視点と倫理観」を備えた工学技術者を育成するため、全学横断型の体系的な環境教育プログラムを実施。

TOPICS

2011年、科学技術振興機構の「戦略的創造研究推進事業(ERATO)」に、本学浅野教授の「浅野酵素活性分子プロジェクト」が採択されました。2016年度まで本学を拠点に研究が進められ、バイオテクノロジー分野の発展に寄与する大きな研究成果が期待されています。



学長：石塚 勝
 ISHIZUKA Masaru
 応用流体工学、流体機械、伝熱工学

石川県立看護大学 Ishikawa Prefectural Nursing University



所在地 〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地
 交通 JR高松駅からバス5分
 TEL 076-281-8300 FAX 076-281-8319
 設立年 2000年
 設置者 石川県公立大学法人(石川県)
 学生数 391名 教員数 50名 職員数 13名



看護に欠かせない温かい心と確かな技術を

HISTORY & MISSION

石川県立看護大学は「人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性と共に、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者を育成する」ことを教育理念として、2000年に開学しました。

人の命や暮らしを理解し、共感的態度をもって援助関係をつくりあげる人材、総合的視野で関連分野と連携する人材、国際的視野を身につけ、将来、看護のリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

2004年に博士前期課程を、2006年に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

- 地域社会をキャンパスとした学びの機会を増やし、社会

人基礎力の育成を目指しています。

- 地域に開かれた大学として地域ケア総合センターを持ち、地域と協働した事業を展開しています。
- 大学院博士前期課程では「地域看護」、「老人看護」、「がん看護」、「小児看護」の分野での専門看護師(CNS)教育課程が認定されています。

TOPICS

- 石川県下の看護師のキャリアアップを支援するための支援センターを立ち上げます。
- 災害地支援を通じた学生の学びを継続しています。
- 2012年に米国ワシントン大学と5年間の相互協力に関する覚書を交わしました。



学長：石垣和子
 ISHIGAKI Kazuko
 地域看護学、家族看護学、在宅看護学

石川県立大学 Ishikawa Prefectural University



所在地 〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
 交通 北陸鉄道乙丸駅から徒歩25分
 TEL 076-227-7408 FAX 076-227-7410
 設立年 2005年
 設置者 石川県公立大学法人(石川県)
 学生数 596名 教員数 67名 職員数 27名



持続社会を築く生物資源環境学の専門家を育成

HISTORY & MISSION

本学は石川県農業短期大学(1971年創立)を母体に、社会の新しいニーズに応えるため、2005年に学部を、2009年に大学院研究科博士前期・後期課程を設置し、生物資源環境学の教育・研究を展開しています。

人が自然と共生・共存する価値観への転換が必須であることに鑑み、生物資源環境学を「人間と自然の共生・共存の理(ことわり)」を追求し実践する学術であると捉えました。「理」とは人間性を持った科学技術であり、昔の言葉で言う道理であり、哲学と読み直すこともできます。この学術に関する教育・研究を強力に推進することで、人類の安定した存続・持続的社会的構築を図ります。

PROFILE

- ①高度化・学際化を目指す教育研究、②未来を切り開く

有為な人材の育成、③地域における社会・経済の発展や文化の創造、④知的資源を活用した国際社会への貢献を理念とし、地球の再生に向けた循環型社会を築く、バイオテクノロジーと環境の専門家の育成を目指します。

- 学部には生産・環境・食品の3学科と生物資源工学研究所、大学院には学科に対応する3専攻と研究所に対応する応用生命科学専攻が備えられ、「共生・共存の理」に果敢にチャレンジします。さらに博士後期課程の自然人間共生科学専攻、生物機能開発科学専攻で成果を集約します。
- 地域貢献を強く意識した独創のシーズを探求した教育・研究を推し進めます。

TOPICS

2011年3月に博士前期課程一期生、2012年3月に同後期課程一期生を世に輩出しました。



学長：熊谷英彦
 KUMAGAI Hidehiko
 発酵学、応用微生物学、
 酵素工学

金沢美術工芸大学 Kanazawa College of Art



所在地 〒920-8656 金沢市小立野5丁目11番1号
 交通 JR金沢駅よりバス・小立野バス停下車徒歩8分
 TEL 076-262-3531 FAX 076-262-6594
 設立年 1955年
 設置者 公立大学法人金沢美術工芸大学(金沢市)
 学生数 725名 教員数 61名 職員数 13名



手で考え、心でつくる「実技と理念の一致」を教授

HISTORY & MISSION

金沢美術工芸大学の起源は、敗戦の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美に親しむ金沢市民の熱意に支えられて「美の創造を通じて人類の平和に貢献する」ことを理想に掲げ、工芸美術の伝統の継承と保存育成を目指して1946年に創設された「金沢美術工芸専門学校」に遡ります。

その後1950年に3年制の短期大学となり、1955年に金沢美術工芸大学として開学しました。さらに、大学院併設、芸術学専攻及び美術工芸研究所の設置等の変遷を経て、教育・研究の対象領域を美術・デザインの全般に拡大、充実させてきました。

PROFILE

- 美術科：高度で創造的な技術の修得及び応用を図るとともに、古典から現代までを包含する美術理論を教授研究。

将来、作家や研究者として新時代の美術分野で活躍、貢献できる人材を育成。

- デザイン科：情報化、国際化、高齢化が急速に進行している現代社会において、優れた専門性とデザインの総合力を発揮できる人材を育成。
- 工芸科：各種の素材や伝統的技法を用いて、新しい時代に即応した造形的表現へ柔軟に対応できる人材を育成。

TOPICS

2012年11月に、金沢21世紀美術館において、『復興×アート—東日本大震災復興における芸術の果たす役割—』と題し、五芸大震災シンポジウムを、東京藝術大学、愛知県立芸術大学、京都市立芸術大学、沖縄県立芸術大学と共催しました。芸術系大学が持てる芸術創造のエネルギーを結集した今後の活動について、声明文の発表も行いました。



学長：久世建二
 KUZE Kenji
 工芸(陶磁)

経済学部 M D

生物資源学部 M D

海洋生物資源学部 M D

看護福祉学部 M

福井県立大学 Fukui Prefectural University



所在地 〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1
交通 JR 福井駅からバス 35分
TEL 0776-61-6000 FAX 0776-61-6011
設立年 1992年
設置者 公立大学法人福井県立大学(福井県)
学生数 1,731名 教員数 164名 職員数 36名



地域と世界に開かれた知の拠点を目指して

HISTORY & MISSION

本学は福井・小浜の両キャンパスに4学部・3学科、学術教養センター、地域経済研究所、キャリアセンターなどを備えています。それぞれの部局は特色を発揮しながら発展し、特に2007年に公立大学法人化して以降、大学改革に積極的に取り組んできました。また、2013年4月には新たに「恐竜学研究所」を設置しました。

本学はゼミ活動など工夫をこらした少人数教育で知られています。また、「東アジアと地域経済」「健康長寿」「生命・環境・産業」などを柱とする研究活動でも特色を発揮してきました。今後は、教育研究面での国際化をさらに進め、とくに実践的な語学教育や学生の留学支援などによってグローバルな人材育成を目指します。また、大学本来の使命は研究活動にあることを自覚し、その成果を教育現場や地域社会に役立てることを目指します。

PROFILE

- 「新時代の魅力ある大学」「特色ある教育研究の個性的な大学」「地域社会と連携した開かれた大学」の3つを建学の理念としています。
- 厳しい現実社会に適応できるよう、知識や技術の習得だけでなく明朗闊達でたくましい若者の育成を目指します。
- グローバル化時代の中で、地域社会と歩調を合わせながら国際的なセンスを磨きます。

TOPICS

2013年4月にスタートした「恐竜学研究所」は、県立恐竜博物館と連携して、将来的に日本における恐竜学や古生物学に関する研究拠点の1つにまで成長することを夢見しています。



学長：下谷政弘
SHIMOTANI Masahiro
日本経済史、企業理論

看護学部 M D

岐阜県立看護大学 Gifu College of Nursing



所在地 〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町 3047-1
交通 東海道新幹線岐阜羽島駅・名鉄羽島線新羽島駅から徒歩 15分
TEL 058-397-2300 FAX 058-397-2302
設立年 2000年
設置者 公立大学法人岐阜県立看護大学(岐阜県)
学生数 364名 教員数 53名 職員数 27名



創造的に問題解決行動ができる看護職者を育成

HISTORY & MISSION

県民の誰もが安心して暮らせることを追求してきた岐阜県は、高齢化社会における保健・医療・福祉ニーズに対応するためには看護の質の向上が急務であるとし、1994年から1995年にかけて、看護学の教育・研究活動の中核機関として県立大学の設置を決めました。その後準備期間を経て、岐阜県立看護大学は2000年に開学し、2004年には看護学研究科を開設しました。

岐阜県立看護大学では、看護専門職としての責任の遂行とともに、県内の保健・医療・福祉問題に対して理論に裏付けされた創造的・革新的な解決策を提言するなど、改革の原動力となる人材を育成し、また県立大学の特色を活かして、県下の看護職とともに現地に出向いて共同研究を推進し、看護実践の改善・充実に努めています。

PROFILE

- 看護実践に必要な基本的技術と知識を持つジェネラリストとしての能力を養う。
- 生活者としての人間に対する深い理解と総合的判断力、看護の対象とその家族、地域住民等の本来持つ問題解決能力を支え、健康問題の解決に貢献する能力を養う。
- 保健・医療・福祉等の関係者並びに地域の人々などケアに関わる人々と協働できる能力を養う。
- 看護学研究への関心を高め、看護実践の改革に貢献できる基礎的能力を養う。

TOPICS

2008年に大学院博士前期課程に専門看護師「小児看護」「がん看護」「慢性看護」の教育課程を開講しました。



学長：小西美智子
KONISHI Michiko
地域看護学

情報科学芸術大学院大学 Institute of Advanced Media Arts and Sciences



所在地 〒503-0014 岐阜県大垣市領家町3-95
 交通 JR大垣駅からバス、領家バス停下車徒歩4分
 TEL 0584-75-6600 FAX 0584-75-6637
 設立年 2001年
 設置者 岐阜県
 学生数 54名 教員数 19名 職員数 12名



学長：吉田茂樹
 YOSHIDA Shigeki
 コンピュータネットワーク

科学と芸術の融合で高度な表現者=専門的職業人

HISTORY & MISSION

情報科学芸術大学院大学(通称:IAMAS)は、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー(1996年開学)を前身として、2001年に開学しました。メディア表現研究科メディア表現専攻を擁する大学院大学です。制作行為を広い視野から捉え直し、科学による専門的技術と、哲学・思想的視野をもった芸術的な制作行為とを融合させることで、新しい文化を創造していく高度な表現者の育成を目指しています。

PROFILE

- IAMASは、先端技術と芸術的創造の融合を理念にメディア文化と産業の分野で常に最先端を走り続ける県立の大学院大学です。1学年20名の少数精鋭主義で、日々未知の領域を開拓しています。
- IAMASのメディア表現研究科での教育の先端性は、工

学、デザイン、人文学など、異なる分野の学生によるユニークな研究を生み出します。専門性を習得し、様々な知を統合し、それを新たな領域まで拡張することによって、修了後は高度な表現者として社会における新しい分野で活動し、それを展開する能力を身につけることができます。

- 理工系、技術系、人文系など、他分野からなる学生間のコラボレーションによりスキルや知識を広げることができ、24時間研究活動に打ち込めるなど教育環境も充実しており、卒業生のOB・OGのネットワークの強さも魅力です。

TOPICS

2014年度からはソフトピアジャパン地区に移転して、社会と地域に開かれたオープンなフィールド型のキャンパスを構築し、これまでの専門的な教育研究機関にはない開放型の施設を設けて新たな活動を開始します。

岐阜薬科大学 Gifu Pharmaceutical University



所在地 〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4
 交通 JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバス30分
 TEL 058-230-8100 FAX 058-230-8200
 設立年 1949年
 設置者 岐阜市
 学生数 822名 教員数 61名 職員数 18名



「グリーンファーマシー」を基本理念に薬学教育

HISTORY & MISSION

岐阜薬科大学は、1932年、広く国民の健康・福祉に貢献し、同時に化学工業の振興に寄与する「薬学専門の高等教育機関」として設立された岐阜薬学専門学校を起源としています。1949年、学制改革に伴い岐阜薬科大学として新たに発足、80年に及ぶ歴史と、「伝統の中からこそ真の革新的教育・研究が生まれる」との信念から、情熱的で優れた教授陣により充実した教育・研究を行っています。

PROFILE

- 建学の精神である「強く、正しく、明朗に」をモットーに、高邁な人格形成と、「グリーンファーマシー」(ヒトと環境にやさしい薬学、安心・安全を提供できる薬学)を基本理念とした薬学教育を通じて、人類の健康・福祉に貢献できる人材を育成。

- 病院・薬局などの医療機関をはじめ、製薬や化学工業、医薬品販売業などの医療周辺業界、行政機関、さらには大学・研究所等の学問分野で、多数の人材が活躍。

TOPICS

岐阜薬科大学は、2011年度より、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)と、薬学系では最初の連携大学院をスタートさせました。この大学院では、医薬品及び医療機器の許認可、安全性確保に関する我が国唯一の専門機関であるPMDAの専門業務と、教育・研究機関である岐阜薬科大学が連携して、専門性の高い有能な人材育成を行い、ドラッグ・ラグ、デバイス・ラグの解消に貢献します。また、全国で初めて大学附属薬局を設立するとともに近接の病院と連携して、新しい薬学教育における実践教育の充実を図っています。



学長：勝野眞吾
 KATSUNO Shingo
 疫学

- 薬学部
- 食品栄養科学部
- 国際関係学部 M
- 経営情報学部 M D
- 看護学部 M
- 薬食生命科学総合学府 M D

静岡県立大学 University of Shizuoka

所在地 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
 交通 JR草薙駅からバス3分(徒歩15分)
 TEL 054-264-5102 FAX 054-264-5099
 設立年 1987年
 設置者 静岡県公立大学法人(静岡県)
 学生数 2,850名 教員数 261名 職員数 74名



学長：木苗直秀
KINAE Naohide
食品衛生学、安全解析学

個性を拓き、強い絆で知を発信！

HISTORY & MISSION

静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組・統合して開設されました。2007年度に法人化し、現在5学部及び各大学院、1研究所を要する総合大学となり、学生2,850人が霊峰富士を仰ぎ見る谷田校舎で学んでいます。

2013年度からはさらなる「開かれた大学」「県民の誇りとなる価値ある大学」を目指して、教養・専門教育、基礎・応用研究を積極的に推進するほか、産学民間連携による地域貢献や、学生、教員による国際交流を積極的に進めています。

PROFILE

- たゆみなく発展する大学
- 卓越した教育と高い学術性を備えた研究の推進
- 学生生活の質を重視した勉学環境の整備
- 地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

TOPICS

本学は、全国で唯一、薬学部と食品栄養科学部を併せ持つ大学であり、その特色を活かして薬食融合教育研究を推進することにより、安全で安心な健康・長寿社会づくりとともに、国際的に通用する若手研究者の育成を行っています。

そうした取組みをより一層推進するため、2012年4月には大学院の薬学研究科と生活健康科学研究科を改組し、『薬食生命科学総合学府』を設置するとともに、その中核となる『薬食生命科学専攻』を新たに開設しました。

また、大学に『グローバル地域センター』を開設し、危機管理や防災、アジア地域の課題をグローバルな視点で考え、情報発信していくための研究拠点づくりを行っています。

さらに、2014年4月からは、看護学部の拡充による看護教育の一層の充実や、食品栄養科学部への新学科設置による、食と健康に関わる人材の育成強化にも取り組みます。

- 文化政策学部 M
- デザイン学部 M

静岡文化芸術大学 Shizuoka University of Art and Culture

所在地 〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1
 交通 JR浜松駅から徒歩15分
 TEL 053-457-6111 FAX 053-457-6123
 設立年 2000年
 設置者 公立大学法人静岡文化芸術大学(静岡県)
 学生数 1,433名 教員数 81名 職員数 59名



学長：熊倉功夫
KUMAKURA Isao
日本文化史、茶道史

文化力・デザイン力のある実務型の人材を養成

HISTORY & MISSION

静岡文化芸術大学は、2000年に静岡県と浜松市、地元産業界が協力して運営する「公設民営方式」の私立大学として開学しました。豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持ち、国際社会の様々な分野で活躍できる実務型の人材の養成と、地域、国際、世代が教育研究の場で幅広く融合する“開かれた大学”として地域社会及び国際社会の発展に貢献する大学であることを目的に、地域の方々に支えられ成長してきました。

2010年4月、私立大学から静岡県が設立する公立大学へと移行し、文化と産業の振興の一翼を担う「拠点施設」として、社会との幅広い交流等を更に図っていきます。

PROFILE

- 育成する人材像

- ・文化力、デザイン力のある人材
- ・豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持った人材
- ・ユニバーサルデザインを基本に、快適な生活環境と生活空間を提案できる人材
- 重点的に取り組む研究
 - ・多文化共生を含む文化政策
 - ・アートマネジメント
 - ・ユニバーサルデザイン

TOPICS

モノづくりと多文化が共生するまち「浜松」の精神が息づく新スタイルの大学です。技術や文化を通し、地域に世界に開かれたまちであるように、本学も「開かれた大学」を目指しています。

外国語学部 M D

日本文化学部 M D

教育福祉学部 M D

看護学部 M D

情報科学部 M D

愛知県立大学 Aichi Prefectural University



所在地 〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3
交通 東部丘陵線(リニモ)愛・地球博記念公園駅から徒歩5分
TEL 0561-64-1111 FAX 0561-64-1101
設立年 2009年
設置者 愛知県公立大学法人(愛知県)
学生数 3,532名 教員数 212名 職員数 54名



良質の研究に基づく良質の教育を旨として

HISTORY & MISSION

愛知県立大学は、2009年4月、旧愛知県立大学と愛知県立看護大学が統合、学部・大学院を再編して、新しい大学として出発しました。旧県立大の源は1947年設置の愛知県立女子専門学校ですが、1966年に男女共学4年制大学に改組。一方、県立看護大は、1995年に4年制大学として開学しました。両大学は、2007年に愛知県公立大学法人が設置する大学へと設置形態を変更し、次いで統合による新大学発足にいたりました。

4学部の長久手キャンパスは瀬戸の山波に囲まれた丘陵地帯に、看護学部の守山キャンパスはしだれ桜の名所東谷山の麓にあります。文、理両系の学部を持つ複合大学として、自然と人間の共生、人間社会における様々な人々や文化の共生、科学技術と人間の共生など、成熟した「共生社会」の実現に資する研究と教育を進めます。

PROFILE

- 知の探究に挑戦する研究者と知の獲得に情熱を燃やす学生が学びあう知の拠点。
- 手づくりの少人数教育。
- 学生のボランティア活動支援や、地域との様々な連携。
- 海外15の学術交流協定校との学術交流、交換留学。

TOPICS

地域貢献として「医療分野ポルトガル語スペイン語講座」、瀬戸市・長久手市教育委員会との協定に基づくスクールボランティア、近隣自治体に在住する外国人児童への日本語教育支援活動、地域5大学で運営する「共同図書環事業」を実施中。2012年に文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」に申請、採択されました。



学長：高島忠義
TAKASHIMA Tadayoshi
国際環境法、国際経済法

美術学部 M D

音楽学部 M D

愛知県立芸術大学 Aichi University of the Arts



所在地 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
交通 東部丘陵線(リニモ)芸大通駅から徒歩約10分
TEL 0561-62-1180 FAX 0561-62-0083
設立年 1966年
設置者 愛知県公立大学法人(愛知県)
学生数 1,020名 教員数 84名 職員数 27名



“愛・知・芸術のもり”からの創造と発信

HISTORY & MISSION

愛知県立芸術大学は、全国でも数少ない美術学部と音楽学部を併設した公立の芸術大学として1966年に開学し、2009年には大学院博士後期課程を開設しました。

芸術力と人間力を育む大学を目指し、〈芸術文化を担いかつ創造する優れた人材を育成する〉〈世界に発信する国際的な芸術文化の創造の核となる〉〈社会と連携し、芸術文化の発展に貢献する〉ことを目標としています。

TOPICS

社会と連携し芸術文化の発展に貢献するため、学内の芸術資料館や演奏堂をはじめ県内各地の美術館やホールで展覧会・演奏会を活発に行っているほか、市民向けの講座やワークショップを開いています。

教育に関しては、国内外の著名な芸術家を招き、授業や様々なイベントを行う「アーティスト・イン・レジデンス」や、2011年からは、海外協定校への派遣留学事業も始め、国際交流事業に積極的に取り組んでいます。

愛知県では、2013年に2回目となる現代美術を中心とする国際芸術祭「あいちトリエンナーレ 2013」を開催しますが、本学としても積極的に参画し芸術文化の発信を行っていきます。

PROFILE

- 学生の個性を尊重した個別指導・少人数教育。
- 各界で活躍する芸術家、演奏家、研究者、教育者を輩出。
- 芸術の複合領域での教育研究体制を強化。



学長：松村公嗣
MATSUMURA Koji
日本画

医学部 M D

薬学部 M D

経済学部 M D

人文社会学部 M D

芸術工学部 M D

看護学部 M D

(独立研究科・専門職大学院)

システム自然科学研究科 M D



学長：戸町 創
TOGARI Hajime
新生児・小児医学

名古屋市立大学 Nagoya City University



所在地 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
交通 市営地下鉄桜通線桜山駅下車すぐ
TEL 052-853-8005 FAX 052-841-6201
設立年 1950年
設置者 公立大学法人名古屋市立大学(名古屋市)
学生数 4,364名 教員数 511名 職員数 150名



全ての市民が誇りに思う、愛着の持てる大学をめざす

HISTORY & MISSION

名古屋市立大学は、医学、薬学、経済学、人文社会学、芸術工学、看護学、システム自然科学の6学部7研究科を擁する、名古屋市の中心に位置する都市型総合大学です。本学は「個の力を引き出す」「温故創新」「Courage to Challenge(絶えず挑戦する勇氣)」の3つのスローガンを掲げ、これらのスローガンは学生のみならず、教職員にも浸透しています。1950年の創立から約60年間で、2万6,000人を超える有能な卒業生を社会へ輩出し、地域の健康・福祉の向上や経済・文化の発展など社会への貢献を果たしています。

PROFILE

- 市民の健康と福祉の向上に資する教育研究課題に積極的に取り組む。

- 次世代育成支援、地域環境の保全、社会環境の整備発展に関わる教育研究課題に重点的に取り組む。
- 市民及び地域への教育研究成果の還元を通じて、地域社会の発展に寄与する。

TOPICS

2013年4月より、薬学研究科は、名古屋工業大学との共同大学院「共同ナノメディシン科学専攻」を設置し、また人文社会学部では、持続可能な地域社会と地球社会をつくる教育(ESD)を実現するため、学部・学科の教育を再編成するとともに、「人間科学科」を「心理教育学科」へ名称変更しました。同年7月末には薬学部新校舎の整備工事が全て完了し、より高度な教育・研究に対応できる環境や設備が整います。

看護学部 M

三重県立看護大学 Mie Prefectural College of Nursing



所在地 〒514-0116 津市夢が丘1丁目1番地1
交通 近鉄・JR津駅からバス15分
TEL 059-233-5600 FAX 059-233-5666
設立年 1997年
設置者 公立大学法人三重県立看護大学(三重県)
学生数 415名 教員数 51名 職員数 22名



学長：村本淳子
MURAMOTO Junko
母性看護学

ヒューマンケアの実現をになう人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、三重県の看護の教育研究の拠点として、質の高い優秀な看護師の育成を目指し、1997年に県内で最初の看護系大学(看護学部看護学科)として開学しました。

さらに2001年4月には、看護系大学院(看護学研究所修士課程)を県内で最初に開き、看護の高等教育機関として県民の大きな支援を得ながら、学部教育・大学院教育一貫して“自主・自律の精神と看護する心”をモットーとし、常に看護教育をリードしてきました。

PROFILE

- 「地域に開かれた大学」を目指し、施設の開放、地域貢献事業など、地域へ積極的に参加しています。
- 本学では、看護が人間や人間を取り巻く環境に働きかけて、人間が健康に生き、安らかな死を迎え、さらに

健全な次代の育成を援助する実践であるという考えに基づき、「人間」、「環境」、「健康」、「看護」の4つの概念から看護学を学んでいきます。

TOPICS

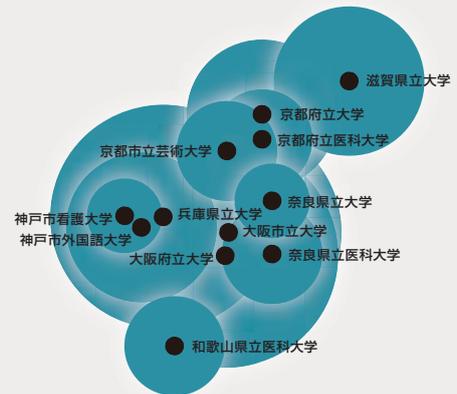
地域交流センターは、少子・高齢化社会における地域づくりのために、地域特性や地域ニーズに合った取り組みを行っています。また、ケアに関する情報の収集・提供、実際に活用しうる看護支援方法の研究成果を、保健・医療・福祉機関等に提言・提供することによって、地域社会に貢献することを目的に活動しています。

2011年度に、日本看護協会が資格認定する認定看護師教育課程「感染管理」を開設しました。

近畿地区 Kinki

1950年代まで、公立大学の3分の1以上は近畿地区に集中して設置されており、長い歴史を持つ大学が多い。また、公立大学で最大の規模を持つ大阪市立大学をはじめとして、医学部を有する8公立大学のうち4大学がこの地区にある。

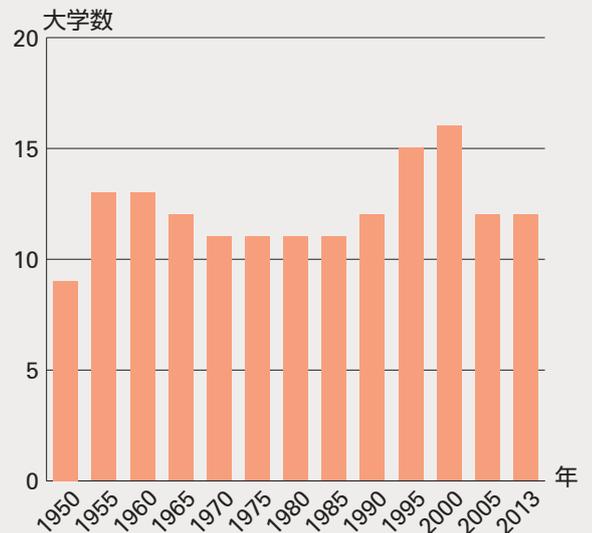
兵庫県立の3大学、大阪府立の3大学が統合したため、現在は12大学となっているが、比較的大きな公立大学が集中して設置されている状況に変わりはない。



近畿地区の公立大学の設置動向

| | |
|---------|---|
| 1948年4月 | (開学) 神戸商科大学 |
| 1949年4月 | (開学) 西京大学、大阪府立浪速大学、大阪女子大学、大阪市立大学、兵庫農科大学、神戸市外国語大学、姫路工業大学 |
| 1950年4月 | (開学) 京都市立美術大学 |
| 1952年4月 | (開学) 京都府立医科大学、大阪市立医科大学、奈良県立医科大学、神戸医科大学、和歌山県立医科大学 |
| 1955年4月 | (統合) 大阪市立医科大学が大阪市立大学へ統合 |
| 1955年9月 | (改称) 大阪府立浪速大学が大阪府立大学に |
| 1959年5月 | (改称) 西京大学が京都府立大学に |
| 1964年4月 | (移管) 神戸医科大学が神戸大学医学部へ |
| 1966年4月 | (移管) 兵庫農科大学が神戸大学農学部へ |
| 1969年4月 | (改称) 京都市立美術大学を京都市立芸術大学に(京都市立音楽短期大学と統合) |
| 1990年4月 | (開学) 奈良県立商科大学 |
| 1993年4月 | (開学) 兵庫県立看護大学 |
| 1994年4月 | (開学) 大阪府立看護大学 |
| 1995年4月 | (開学) 滋賀県立大学 |
| 1996年4月 | (開学) 神戸市看護大学 |
| 2001年4月 | (改称) 奈良県立商科大学が奈良県立大学に |
| 2004年4月 | (開学) 兵庫県立大学(姫路工業大学、神戸商科大学、兵庫県立看護大学の3大学を改組・統合) |
| 2005年4月 | (開学) 大阪府立大学(大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学の3大学を改組・統合) |

近畿地区の公立大学数の推移



環境科学部 M D

工学部 M D

人間文化学部 M D

人間看護学部 M

滋賀県立大学 The University of Shiga Prefecture



所在地 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
交通 JR南彦根駅からバス 15分
TEL 0749-28-8200 FAX 0749-28-8470
設立年 1995年
設置者 公立大学法人滋賀県立大学(滋賀県)
学生数 2,821名 教員数 202名 職員数 55名



「環境と人間」をキーワードに教育研究を推進

HISTORY & MISSION

滋賀県立大学の起源は、1950年に創設された滋賀県立短期大学に遡ります。その後、時代のニーズに応えるための変革が求められ、短期大学で培われてきた学術研究の成果や蓄積された資源の活用を図りつつ改組転換を行い、1995年に滋賀県立大学は開学しました。2006年には公立大学法人として新たにスタートし、「環境と人間」をキーワードとした教育研究をさらに推進するとともに、地域連携機能の強化にも積極的に取り組んでいます。

具体的・現実的な問題を通して、人が育つことを目指しています。

- 地域に学ぶ：主専攻の学びに加え、学部学科を横断して実施される「近江楽土（地域学）副専攻」では、コミュニケーション力、行動力、問題解決能力の3つの要素からなるネットワーク力の習得を目指します。また、課外活動として展開される「近江楽座」では、学生が主体となって地域課題の解決に取り組み、大きく成長していきます。

PROFILE

- 知と実践力をそなえた人が育つ大学：「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、フィールドワーク、実験・実習を多く取り入れた実践的な教育・研究を実施。全学共通科目である「人間学」では、人間を深く見つめ、

TOPICS

2013年4月から地域貢献推進体制を再編し、地域連携推進本部の下、地域と連携し生涯学習拠点となる「地域共生センター」と、大学と企業をつなぐ「産学連携センター」により、これまで以上に地域と連携し、地域課題解決に向けて全学体制で重点的に取り組みます。

文学部 M D

公共政策学部 M D

生命環境学部 M D

京都府立大学 Kyoto Prefectural University



所在地 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5
交通 市営地下鉄烏丸線北山駅から徒歩7分
TEL 075-703-5101 FAX 075-703-5149
設立年 1949年(新制大学設置)
設置者 京都府公立大学法人(京都府)
学生数 2,163名 教員数 157名 職員数 67名



徹底した少人数教育で人材育成

HISTORY & MISSION

京都府立大学は、京都府簡易農学校（1895年創立。のちに農林専門学校と改称）と、京都府立女子専門学校（1927年創立）にその起源をもち、110年以上の歴史を有する大学です。

約11名。講義・ゼミ・演習・実験・実習・卒業論文作成では、教員から行き届いた指導が受けられる。

- 恵まれた立地：府立植物園、府立総合資料館、京都コンサートホールなどに隣接し、JR京都駅から最寄駅まで地下鉄で15分と交通至便。

2008年度から4学部を人文科学、社会科学、自然科学を基礎とする3学部にも再編成し、京都府立医科大学とともに京都府公立大学法人として新たにスタートしました。

府立大学の良い伝統を引き継ぎながら、京都府における知の拠点として、教育・研究、学術交流の成果を高めるとともに、産学公連携・地域貢献にも積極的に取り組んでいます。

TOPICS

本学が位置する京都市北山地域を文化環境ゾーンとして整備する構想が京都府において推進されています。その一環として、文学部、附属図書館と新しい総合資料館との合築棟の整備がいよいよ始まりました。斬新なデザインを持った建物で、京都府立医科大学、京都工芸繊維大学との3大学教養教育共同化施設（上記写真右）の建設とも相まって、今、京都府立大学は大きく生まれ変わろうとしています。

PROFILE

- 徹底した少人数教育：教員一人当たりの学部学生数は、



学長：大田啓一
OHTA Keiichi
環境化学



学長：渡辺信一郎
WATANABE Shinichiro
東洋史

京都府立医科大学 Kyoto Prefectural University of Medicine



所在地 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路 梶井町 465
 交通 JR 京都駅からバス 20分
 TEL 075-251-5111 FAX 075-211-7093
 設立年 1952年
 設置者 京都府公立大学法人(京都府)
 学生数 1,282名 教員数 327名 職員数 102名



世界トップレベルの医学を府民の医療へ

HISTORY & MISSION

京都府立医科大学は、1872年に京都東山の山麓、粟田口青蓮院において療病院として診療と医学研究を開始して以来、140年の歴史を誇る我が国で最も古い医科大学のひとつです。

建学当初から、明治の開国によって可能となった世界トップレベルの医学を地域の医療に導入することを目的に、教育・研究・診療のあらゆる面で有数の実績を残してきました。

1971年に設置した「医療センター」は、京都府の医療機関、保健所などの行政機関に対し、継続的に大学から医師を派遣する機関として発足し、医療、保健、福祉行政などの分野で、医療に関する高度な知識や技能を地域社会に還元するための使命を果たしています。

PROFILE

- 地域医療に貢献するとともに、豊かな教養と深い知識、確かな技術と最先端の研究成果を身につけた一流の医療人として、世界に通用する人材を育成。
- 医学科：京都府を中心に全国において医学の第一線で活躍。
- 看護学科：京都府を中心に全国の病院で看護の発展・充実に寄与。

TOPICS

2013年4月に附属北部医療センターを設置し、京都府北部地域の医療提供体制の充実強化を図るとともに、地域医療マインドを持った医師の育成を推進していきます。



学長：吉川敏一
YOSHIKAWA Toshikazu
消化器内科学

京都市立芸術大学 Kyoto City University of Arts

所在地 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6
 交通 阪急京都線桂駅からバス 20分
 TEL 075-334-2200 FAX 075-332-0709
 設立年 1969年
 設置者 公立大学法人京都市立芸術大学(京都市)
 学生数 1,062名 教員数 98名 職員数 36名



文化首都・京都における芸術の創造拠点を目指す

HISTORY & MISSION

京都市立芸術大学は、日本で最も長い歴史を持つ芸術大学で、その歴史は1880年に日本初の公立の絵画専門学校として開設された京都府画学校に始まります。その後、市立絵画専門学校、市立美術専門学校と変遷を経て、1950年に市立美術大学となり、1969年には、日本初の公立音楽大学として創設された京都市立音楽短期大学と統合し、美術学部と音楽学部からなる京都市立芸術大学となりました。

130年以上にわたって、国内外の芸術界・産業界で活躍する優れた人材を輩出し、美術と音楽の屋台骨を支えてきた栄光の伝統を継承しつつ、創造的な精神と技術によって広く社会や文化に貢献することを目指します。

PROFILE

- 本学独自の伝統を踏まえ、芸術の教育研究を「創造活動」

として推進する。

- 少人数を対象とした濃密で高度な教育体制を維持・展開する。
- 地域社会と連携しつつ、文化首都・京都の特質を活かした国際的な芸術文化の交流拠点となる。

TOPICS

2012年、創設60周年を迎えた音楽学部において、音楽教育の成熟と発展の一助となるよう記念式典や国際的な演奏会など5つの記念事業を行いました。美術学部では、2011年に引き続き、東日本大震災災害支援チャリティーオークション「サイレントアクア」を開催し、収益を全額寄付しました。また、2012年4月に新設したキャリアアップセンターでは、在学生及び卒業生を対象に、一人一人の「やりたいこと・目指したいこと」のサポートを進めています。



学長：建畠 哲
TATEHATA Akira
近現代美術

現代システム科学域

工学域

生命環境科学域

地域保健学域

工学研究科

M
D

生命環境科学研究科

M
D

理学系研究科

M
D

経済学研究科

M
D

人間社会学研究科

M
D

看護学研究科

M
D

総合リハビリテーション学研究科

M
D



学長：奥野武俊
OKUNO Taketoshi
船舶海洋工学

商学部

M
D

経済学部

M
D

法学部

M
D

文学部

M
D

理学部

M
D

工学部

M
D

医学部

M
D

※ M・D = 看護学研究科含む

生活科学部

M
D

(独立研究科・専門職大学院)

創造都市研究科

M
D

法学研究科法書養成専攻



学長：西澤良記
NISHIZAWA Yoshiaki
代謝内分泌病態内科学

大阪府立大学 Osaka Prefecture University



所在地 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号

交通 南海高野線白鷺駅から徒歩6分

TEL 072-252-1161 FAX 072-254-9129

設立年 2005年

設置者 公立大学法人大阪府立大学(大阪府)

学生数 8,119名 教員数 691名 職員数 170名



高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～

HISTORY & MISSION

大阪府立大学のルーツは、1883年(明治16年)に大阪獣医学講習所が設置されたところまで遡ることができ、2013年に「創基130年」を迎えます。

戦後の新しい教育制度のもとに、1949年に浪速大学、大阪女子大学が発足、その後、種々の変遷を経て2005年に大阪府立大学・大阪女子大学・大阪府立看護大学の3大学を統合・法人化し、現在の形になりました。

開学以来、常に時代を先導する教育・研究拠点を目指して発展してきました。高い志と進取の気風、実学の伝統は今に継承されており、次世代の社会を牽引し、世界を舞台に活躍できる人材を育成しています。

PROFILE

●2012年4月から、これまでの学部より広い学問領域で区

分した4学域・13学類体制による新しい学士課程教育をスタートしています。これにより、複雑な現代社会の様々な要請に応えられる人材の育成を目指します。

- 学生自身が達成すべき学習目標を定めて自らの学びを振り返る学生ポートフォリオ等を導入し、教育効果を高める取り組みを行っています。
- 2011年から同法人が運営する高専を通して、「ものづくり」のための高度技術者養成を推進しています。

TOPICS

創基130年を迎える2013年4月、学生や地域の多くの人々が集って様々な知的活動を展開する目的で、大阪府心に「I-siteなんば」と呼ぶ新しい拠点を開設しました。

大阪市立大学 Osaka City University



所在地 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

交通 JR杉本町(大阪市立大学前)駅から徒歩5分

TEL 06-6605-2011 FAX 06-6692-1295

設立年 1949年

設置者 公立大学法人大阪市立大学(大阪市)

学生数 8,518名 教員数 723名 職員数 254名



グローバルな都市研究の創造拠点

HISTORY & MISSION

大阪市立大学は、「大学は都市とともにあり、都市は大学とともにある」という建学の精神のもと、グローバルな都市研究の創造拠点として、都市の多面的な課題に先端的研究で取り組んでいます。

PROFILE

都市型の総合大学という利点を最大限活用し、都市防災研究や都市の健康科学などの総合的な研究や人工光合成など都市の次世代エネルギー研究をはじめ、健康格差と都市の社会経済構造、就労支援と生活保護研究、クリエイティブデザイン研究など、理系と文系の融合研究も含む「都市科学」分野の研究を重点的に実施しております。

TOPICS

- 複合先端研究機構の神谷信夫教授が、光合成の謎を解く鍵となる「マンガンクラスター」という物質の分子構造を解明した研究成果が評価され朝日賞を受賞しました。
- 2013年6月(予定)に人工光合成研究の産学連携拠点として「人工光合成研究センター」がオープンします。
- 2013年7月(予定)に健康科学の拠点としてグランフロント大阪「ナレッジキャピタル」に「健康科学イノベーションセンター」を開設します。
- 2014年春に健康増進と予防医療の推進、先制医療の実践を目的とした「先端予防医療センター」(仮称)を「あべのハルカス」メディカルフロア21階に開設します。

経済学部 M D

経営学部 M D

工学部 M D

理学部 M D

環境人間学部 M D

看護学部 M D

(独立研究科・専門職大学院)

応用情報科学研究科 M D

シミュレーション科学研究科 M D

会計研究科

経営研究科

緑環境景観マネジメント研究科



学長：清原正義
KIYOHARA Masayoshi
教育行政学

外国語学部 M D



学長：船山仲他
FUNAYAMA Chuta
言語学、通訳理論

兵庫県立大学 University of Hyogo



所在地 〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1
交通 市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL 078-794-6580 FAX 078-794-5575
設立年 2004年
設置者 公立大学法人兵庫県立大学(兵庫県)
学生数 6,699名 教員数 545名 職員数 169名



異分野を融合した教育で「新しい知の創造」を

HISTORY & MISSION

兵庫県立大学は2004年に前身の神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学を統合して創設され、2014年に10周年を迎えます。現在、6学部、12研究科、4研究所、附属高等学校、附属中学校を擁する全国屈指の公立総合大学として発展しています。

文系から理系にわたる多様な知の創造に取り組む「地域における知の拠点」として、地域に支えられ、地域に開かれ、地域に貢献する大学です。阪神・淡路大震災の教訓を生かした防災教育、防災活動は本学のミッションでもあり、東日本大震災では学生ボランティアによる復旧・復興支援のほか、宮城大学と連携し教育研究面での支援活動を続けています。

PROFILE

●公立大学として、「全県キャンパスプログラム」等の地域に

根ざしたユニークな教育研究を行っています。

- 防災看護、生命科学研究やナノマイクロ工学研究の領域で、先端的な教育研究を進めています。播磨科学公園都市の大型放射光施設SPring-8、自由電子レーザーSACLA、それに神戸ポートアイランドのスーパーコンピュータ「京」を活用できる環境が大きな魅力です。
- グローバル人材の育成を目指し、国際キャリアコース(経済学部)をはじめ、全キャンパスでアジア諸国との交流、学生の相互研修プログラムの開発に力を入れています。

TOPICS

2013年4月から公立大学法人に移行しました。総合教育機構、学生支援機構、国際交流機構、産学連携機構、地域創造機構などの大学本部体制を整備し、教育改革や、地域社会に貢献する教育・研究活動等を積極的に展開します。

神戸市外国語大学 Kobe City University of Foreign Studies



所在地 〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1
交通 市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩3分
TEL 078-794-8121 FAX 078-792-9020
設立年 1949年
設置者 公立大学法人神戸市外国語大学(神戸市)
学生数 2,255名 教員数 87名 職員数 69名



広い国際的視野に立って活躍できる人材を育成する

HISTORY & MISSION

神戸市外国語大学は、1946年に創設された神戸市立外事専門学校を母体として、1949年に開学しました。

外国語並びに国際文化に関する理論と実際を教授研究し、高い外国語運用能力、広い国際知識、法・経・商等の深い教養を備えた国際的人材を育成するとともに、文化の発展向上に寄与することを目的としています。

PROFILE

- 2カ国語以上の外国語を習得し、かつ「洗練された外国語能力」を備えた人材を育成することを目標として、語学授業では密度の高い少人数制を実践しています。
- 同時通訳・翻訳など、高度な国際的コミュニケーション能力を持った人材を育成するため、英語運用能力を強化する「国際コミュニケーションコース」を設置しています。

- 世界29大学と交流締結し、短期・長期留学派遣制度等で留学を目指す学生の支援をおこなっています。
- 学生の語学習得支援として、伝統である語劇祭を毎年開催。教員・OBらが学生をサポートしています。
- 就職支援として、多種多様なセミナーを開催。豊かな国際感覚と高い語学力を持つ学生を大手企業へ多数輩出し、高い就職率を誇っています。
- 市教育委員会と連携し、小・中・高等学校教員への英語教育法の研修を実施しているほか、語学・文学・文化等をテーマにした市民講座を実施するなど、本学の特色を生かした地域貢献事業にも取り組んでいます。

TOPICS

2013年度、TOEFL対策の充実や公費留学補助の拡充など、留学支援を強化していきます。

神戸市看護大学 Kobe City College of Nursing



所在地 〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地
 交通 市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
 TEL 078-794-8080 FAX 078-794-8086
 設立年 1996年
 設置者 神戸市
 学生数 454名 教員数 59名 職員数 12名



人間性豊かな看護専門職のリーダーを育成

HISTORY & MISSION

神戸市看護大学は、神戸市立高等看護学院（1959年開設）を母体に、その後短期大学として24年を経て、阪神淡路大震災の翌年1996年に開学しました。

神戸市では、地域における看護や学校保健、産業保健への対応など、市民から多様な期待が寄せられ、より高度な専門知識と、豊かな人間性を併せ持つ看護職を養成するため、4年制大学における看護基礎教育の必要性が種々の施策のうちの最重点項目として挙げられていました。

神戸市看護大学は、大震災からの復興を願う人々の祈りと期待に支えられて誕生した、文字どおり神戸市の復興と共に歩んできた大学です。苦難と闘い、危機を乗り越えてきた人々の強さと優しさは、建学の精神となっています。

PROFILE

- 人間の生命への直接的な関わりとしてのケアを学問的に探求し、その成果を地域で機能させるためのシステム開発を行いながら、看護学の発展に寄与することを目指す。
- 看護の実践・教育の分野においてリーダーとして貢献できる資質、看護学を発展させる研究者として活躍するため必要となる基礎的能力を備えた看護職を育成。

TOPICS

- 2012年12月に、ワシントン大学看護学部と教員同士の交流などを定めた学術協定を締結しました。
- 2012年度より、文部科学省の「がんプロフェッショナル養成基盤推進コース」に近畿圏内の7大学と共に申請して、「7大学連携先端的がん教育基盤創造プラン」が採択されました。



学長：鈴木志津枝
 SUZUKI Shizue
 がん看護学

奈良県立医科大学 Nara Medical University



所在地 〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地
 交通 JR 畝傍駅・近鉄橿原線八木西口駅から徒歩10分
 TEL 0744-22-3051 FAX 0744-25-7657
 設立年 1952年
 設置者 公立大学法人奈良県立医科大学(奈良県)
 学生数 1,145名 教員数 363名 職員数 72名



地域医療を支え世界に羽ばたく

HISTORY & MISSION

奈良県立医科大学は、県立医学専門学校(1945年)を起源に、旧制医科大学(1948年)として開学し、1952年には新制医科大学となりました。当時の設置者らの「県民医療の中核機関として、また県民の健康を守る唯一の医育機関として、県独自の立場で存続してゆく」との決意のもと、本学は公立医科大学としての特性を堅持しつつ発展してきました。2007年度には公立大学法人奈良県立医科大学となり、自主性、自律性を高め、より社会の発展に寄与し、併せて地域社会の健康を守ることに努めています。

PROFILE

- 医学、看護学および関連領域で、地域のみならず国際的に通用する高度の医療と研究を通じて、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与する。

- 基本的知識・技能および生命倫理・医の倫理を習得させるとともに、臨床・研究・教育のいずれの分野でも活躍できる獨創性、応用力と豊かな人間性を身につけた人材を育成する。
- 附属病院は、新しい社会的要請に対応できる体制を確立するとともに、先進的高度医療と地域のニーズを担う。

TOPICS

2011年に文部科学省「女性研究者研究活動支援事業」の採択を受け、女性研究者支援センター「まほろば」を開設。2012年度から「研究医養成コース」(2年次編入学)を設置し、世界に羽ばたく研究医を育成しています。2012年度に看護学研究科(修士課程)を新設。看護学分野に加え、助産師の高度実践者の育成を目的とした助産学分野を設置。



学長：吉岡 章
 YOSHIOKA Akira
 小児科学、血液学

奈良県立大学 Nara Prefectural University



所在地 〒630-8258 奈良市船橋町10
 交通 JR奈良駅・近鉄奈良線奈良駅から徒歩10分
 TEL 0742-22-4978 FAX 0742-22-4991
 設立年 1990年
 設置者 奈良県
 学生数 656名 教員数 29名 職員数 10名



人と社会の未来を創る

HISTORY & MISSION

奈良県立大学は、1953年に開学した奈良県立短期大学を起源にしています。1990年に商学部を置く4年制大学として開学し、2001年に商学部を地域創造学部へ改組転換するとともに奈良県立大学に改称しました。

大学のあり方が問われている今日、奈良県立大学は、幅広い教養と深い専門性を修得し、地域の新たな価値の創造や地域力の向上にリーダーシップを発揮できる、自尊自立のたくましい人材育成を目指して、大胆な大学改革を検討しています。

PROFILE

検討内容は、地域社会の持続と発展を目指し、「観光創造」、「都市文化」、「コミュニティデザイン」、「地域経済」の4つの領域において、「志向性をもつ学びの共同体」として教

育内容の領域ごとに「学習コモンズ」という教員と学生のグループを設けて教育を行う「学習コモンズ制」を導入して、徹底した対話型少人数教育を行うとともに、フィールド科目を必修として実社会での活動を体験する実践型教育を拡充しようとするものです。

TOPICS

2013年4月に、フィールドワークをはじめとした地域交流の支援、留学生の派遣・受入れなどの国際交流の支援、キャリアサポートの機能を持つ地域交流センターを開設しました。



学長：伊藤忠通
 ITOH Tadamichi
 財政学

医学部 MD

保健看護学部 MD

和歌山県立医科大学 Wakayama Medical University



所在地 〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
 交通 JR紀三井寺駅から徒歩10分
 TEL 073-447-2300 FAX 073-441-0713
 設立年 1952年
 設置者 公立大学法人和歌山県立医科大学(和歌山県)
 学生数 1,102名 教員数 346名 職員数 96名



「チャレンジ はばたく未来へ」

HISTORY & MISSION

和歌山県立医科大学は、1945年に和歌山県立医学専門学校として誕生した60有余年の歴史をもつ大学です。2004年に保健看護学部を開設し、2006年には公立大学法人化を遂げました。

今後も医学・保健看護学・医療の様々な分野で活躍する資質の高い人材養成に取り組んでいきます。

PROFILE

- 患者の支えとなる医療人の育成：単なる医学・保健看護学の修得だけでなく、患者の心を理解してその支えとなるよう、崇高な人格形成の教育にも取り組みます。
- 2013年4月、産官学連携・イノベーション推進研究センターを設置し、産官学連携を強化し、地域産業振興に貢献します。

- 2013年4月、医学部・大学院医学研究科博士課程履修プログラムを新設。学部生の大学院での受講や研究を可能とし、学生のリサーチマインドを涵養するとともに、将来的に地域医療を担う人材の研究をサポートします。
- 2013年4月、大学院保健看護学研究科に博士後期課程を新設。保健・医療の将来のあり方を見通し、疾病から健康にいたる科学的知識に基づく深い知識をもち、人を包括的に捉えることができる、健康づくりに関わる教育・研究者を育成することを目指します。

TOPICS

高度で先進的ながん診療の充実と県内医療機関に従事する医師のキャリア形成支援との双方の機能を併せ持つ、地域医療支援総合センター(仮称)を2014年3月末に竣工予定です。



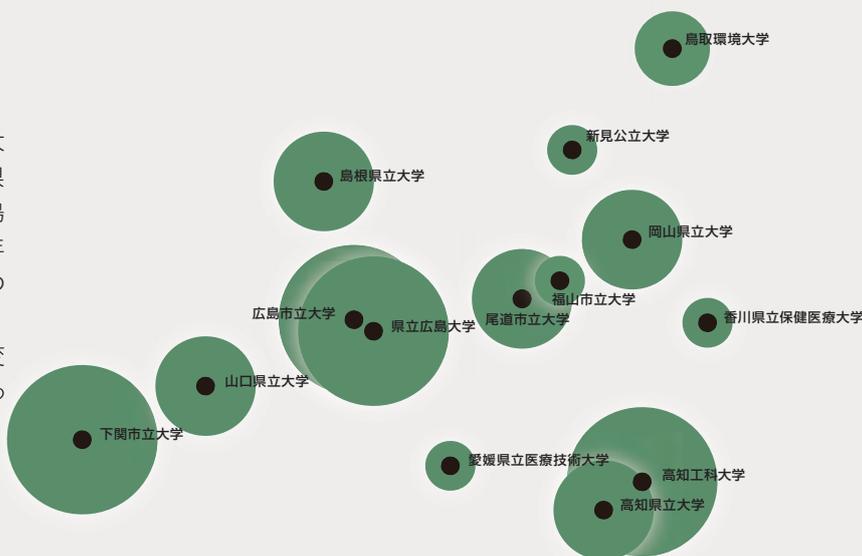
学長：板倉 徹
 ITAKURA Toru
 脳神経外科学

中国・四国地区

Chugoku & Shikoku

中国・四国地区には、戦後設置された医科大学、農科大学が国立に移管された後は、高知女子大学（現在の高知県立大学）、下関市立大学、広島女子大学（現在の県立広島大学）などごく少数の公立大学しか存在しなかったが、90年代以降の設置ラッシュを経て、たとえば広島県には一時5つの公立大学が存在した時期もあった（現在は4大学）。

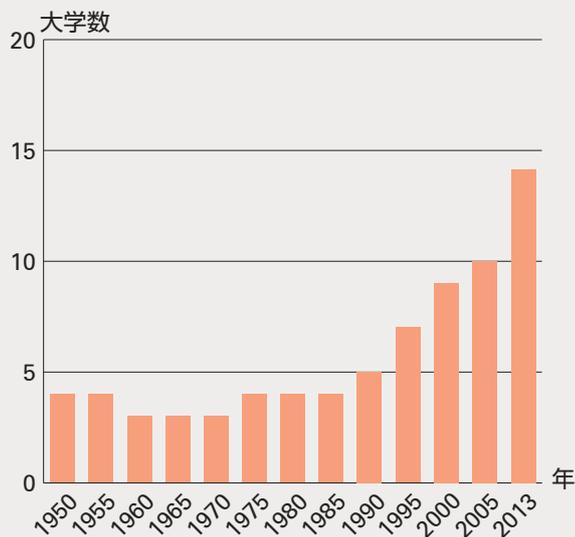
2009年の高知工科大学に続き、2012年、設置者変更により私立大学であった鳥取環境大学が公立大学となった。また同年、尾道大学が尾道市立大学に改称した。



中国・四国地区の公立大学の設置動向

| | |
|---------|---|
| 1949年4月 | (開学) 高知女子大学、愛媛県立松山農科大学、山口県立医科大学 |
| 1950年4月 | (開学) 香川県立農科大学 |
| 1951年4月 | (開学) 島根農科大学 |
| 1952年4月 | (開学) 広島医科大学 |
| 1954年4月 | (移管) 愛媛県立松山農科大学が愛媛大学農学部へ |
| 1955年4月 | (移管) 広島医科大学が広島大学医学部へ |
| 1956年4月 | (移管) 香川県立農科大学が香川大学農学部へ |
| 1962年4月 | (開学) 下関市立大学 |
| 1964年4月 | (移管) 山口県立医科大学が山口大学医学部へ |
| 1965年4月 | (開学) 広島女子大学 (移管) 島根農科大学が島根大学農学部へ |
| 1975年4月 | (開学) 山口女子大学 |
| 1989年4月 | (開学) 広島県立大学 |
| 1993年4月 | (開学) 岡山県立大学 |
| 1994年4月 | (開学) 広島市立大学 |
| 1996年4月 | (改称) 山口女子大学が山口県立大学に |
| 2000年4月 | (開学) 島根県立大学、広島県立保健福祉大学 (改称) 広島女子大学が県立広島女子大学に |
| 2001年4月 | (開学) 尾道大学 |
| 2004年4月 | (開学) 香川県立保健医療大学、愛媛県立医療技術大学 |
| 2005年4月 | (開学) 県立広島大学(県立広島女子大学、広島県立大学、広島県立保健福祉大学の3大学を改組・統合) |
| 2009年4月 | (設置者変更) 高知工科大学(学校法人から公立大学法人へ設置者変更) |
| 2010年4月 | (開学) 新見公立大学 |
| 2011年4月 | (開学) 福山市立大学 (改称) 高知女子大学が高知県立大学に |
| 2012年4月 | (設置者変更) 鳥取環境大学(学校法人から公立大学法人へ設置者変更) (改称) 尾道大学が尾道市立大学に |

中国・四国地区の公立大学数の推移



環境学部

経営学部

環境情報学研究所 M

鳥取環境大学 Tottori University of Environmental Studies



所在地 〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1-1
 交通 JR津ノ井駅から徒歩約20分
 TEL 0857-38-6700 FAX 0857-38-6709
 設立年 2001年
 設置者 公立大学法人鳥取環境大学(鳥取県、鳥取市)
 学生数 966名 教員数 59名 職員数 32名



鳥取で、つながる。世界を、つなげる。

HISTORY & MISSION

鳥取環境大学は、鳥取県と鳥取市が設置する公設民営の私立大学として2001年4月に開学し、「人と社会と自然との共生」を基本理念に掲げ、環境を専門に学ぶユニークな大学としてスタートしました。

2012年4月より鳥取県と鳥取市が設置する公立大学法人への移行とともに、環境学部と経営学部を設置。地域の自然環境や人と人とのつながりを大切にするローカルな視点を持ちながら、自然環境の保全と人類の経済発展の両面にわたりグローバルに活躍できるバランス感覚に優れた、地域とつながり、地域を担う人材、世界にはばたく人材を育成します。

PROFILE

●環境学部：「総合力の高い環境人材の育成」「鳥取の環境

を生かした実践的学習」「循環型社会の実現」「理想的な居住環境の創造」を目指す。また、教職課程(中学・高校理科)を設置し、環境マインドを持った教員を養成する。

- 経営学部：「海外で活躍できる人材の育成」「地域経営の担い手の養成」「経営の基礎を身につけた即戦力人材の育成」「経営に活用できる情報技術の修得」を目指す。
- サステナビリティ研究所：持続可能な社会の実現に向け、環境に関する様々な研究に取り組む。
- 地域イノベーション研究センター：創造性に富んだ豊かな地域社会形成を目指し、研究と実践的な活動を展開。

TOPICS

海外協定校を拡大し国際交流を積極的に展開、また英語圏を体験できる空間「英語村」を設置し実践的な語学力を身に付けます。



学長：古澤 巖
 FURUSAWA Iwao
 植物病理学

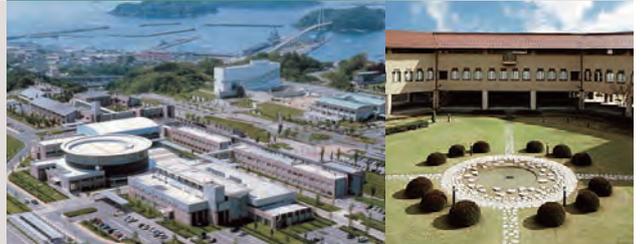
総合政策学部 M D

看護学部

島根県立大学 The University of Shimane



所在地 〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2
 交通 JR浜田駅からバス15分
 TEL 0855-24-2200 FAX 0855-24-2208
 設立年 2000年
 設置者 公立大学法人島根県立大学(島根県)
 学生数 1,207名 教員数 92名 職員数 60名



地域を見つめる目、世界を知る心を育てる

HISTORY & MISSION

島根県立大学は、創造性豊かで実践力のある人材の育成と、地域に知の還元を行い、地域社会の発展に寄与することを目指し、島根県立国際短期大学(1993年開学)を母体に、総合政策学部と北東アジア地域研究センターを有する大学として、2000年に開学。2012年には、出雲市に看護学部を開設しました。

2007年より公立大学法人が運営する大学となり、大学を自主的、自律的に運営することで、教育の質をより高めるとともに、学生生活や就職支援等のニーズにきめ細かく対応することを目指しています。

PROFILE

●総合政策学部：政治学、経済学、法学など多様な学問を総合的に学習し、複合的な視点を通じて社会や個

人の抱える問題を解決する能力を養う。

- 看護学部：市民的教養と看護学の高度な知識・技術を習得し、深い人間愛と倫理観を基盤としたヒューマンケアの基本と実践能力を養う。

TOPICS

2010年度、本学では法人化した新しい制度に相応しい大学の理念・目標として、「島根県立大学憲章」を定めました。この憲章の精神に基づき、2012年度には「島根県立大学国際交流方針」を定め、国際貢献、国際交流を推進しています。

また、2012年4月には多様な医療ニーズに対応できる看護専門職の育成等を目的に、看護学部を開設しました。



学長：本田雄一
 HONDA Yuichi
 植物病理学

岡山県立大学 Okayama Prefectural University



所在地 〒719-1197 岡山県総社市窪木 111
 交通 JR 吉備線服部駅から徒歩 5 分
 TEL 0866-94-2111 FAX 0866-94-2196
 設立年 1993 年
 設置者 公立大学法人岡山県立大学(岡山県)
 学生数 1,869 名 教員数 167 名 職員数 40 名



人間・社会・自然の関係性により実学を創造

HISTORY & MISSION

岡山県立大学は、「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念とし、超高齢社会の到来、情報化・国際化の進展に的確に対応し得る、学際色の濃い学術分野を専門領域とする3学部の構成で、1993年に開学しました。

2007年、より自主的・自律的な大学運営のもと、県民の期待に応えうる魅力ある大学とするため、公立大学法人岡山県立大学として新たにスタートし、これを機に併設していた短期大学部を閉学し、4年制大学を充実させました。

PROFILE

- 教育研究の理念を「人間・社会・自然の関係性を重視する実学を創造し、地域に貢献する」とし、この理念に基づく人材の育成を目指しています。
- 保健福祉学部では人間の健康や福祉を、情報工学部では

人間の知性や行動を、デザイン学部では人間の感性と感動を、それぞれ社会や自然の中でとらえ、それらに関連させて探求することにより、社会から期待される実学を創造し、地域社会に貢献するとともに、国際社会へとそのフィールドを広げています。

TOPICS

- 2011年4月に開設した認定看護師教育課程の第1期修了生23名全員が、認定審査に合格しました。
- 2012年4月に超高齢社会におけるまちづくりを研究する「福祉・健康まちづくり推進センター」を開設し、地域貢献を推進する体制を強化しました。
- 2013年4月から保健福祉学部保健福祉学科に社会福祉学専攻と子ども学専攻を、大学院情報系工学研究科にシステム工学専攻(博士前期課程)を設置しました。



学長：辻 英明
 TSUJI Hideaki
 食品学

新見公立大学 Niimi College



所在地 〒718-8585 岡山県新見市西方 1263 番地 2
 交通 JR 新見駅から徒歩 25 分
 TEL 0867-72-0634 FAX 0867-72-1492
 設立年 2010 年
 設置者 公立大学法人新見公立大学(新見市)
 学生数 255 名 教員数 28 名 職員数 9 名



国際的な視野を備えた地域・社会に有為な看護職育成

HISTORY & MISSION

新見公立大学は、新見公立短期大学(1980年開学)の看護学科及び地域看護学専攻科を改組・転換し、2010年に開学しました。

新見公立短期大学で培ってきた30年間の実績を踏まえ、「豊かな教養と高い倫理性を養い、多面的な人間理解と専門的な基礎的知識・技術を身に付け、科学的思考に基づく判断力や創造力のある看護専門職として、国際的な視野を備えた、地域及び社会に有為な人材を育成する」ことを教育理念に掲げ、魅力ある大学づくりを目指しています。

PROFILE

- 質の高い看護専門職の育成：質の高い看護専門職育成の基礎として、大学教育における専門知識・技術・態度を身に付ける意義と位置付けを的確に認識するための幅広い

教養を涵養する。

- 看護の質の向上への研究的貢献と看護の知の生成：地域や県内外の看護職、看護研究者と連携し、研究チームによる知の生成に取り組み、研究機関としての充実を図る。
- 知的資源の拠点としての地域貢献：地域の健康ニーズや課題に対する地域住民への助言活動を行い、住民の健康増進、介護予防、健康づくりに関する対策への支援を行う。

TOPICS

1980年4月に旧新見市立新見商業高等学校の校舎を改修して開学した本学ですが、築後40年以上が経過し老朽化したため、本館と体育館の改修工事を行い、4年制大学に相応しいキャンパスとなりました。



学長：難波正義
 NAMBA Masayoshi
 医学

人間文化学部 M

経営情報学部 M

生命環境学部 M D

保健福祉学部 M

県立広島大学 Prefectural University of Hiroshima



所在地 〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目1番71号
 交通 市内電車宇品線県病院前から徒歩7分
 TEL 082-251-5178 FAX 082-251-9405
 設立年 2005年
 設置者 公立大学法人県立広島大学(広島県)
 学生数 2,653名 教員数 252名 職員数 126名



水清く、風光る広島県の知の創成拠点を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に広島県内の3県立大学を再編・統合して開学した4学部を有する総合大学です。流れをたどれば90年をこえる、歴史ある公立大学です。2万数千人の同窓生からは、学生生活や就職活動などが在学中に暖かい支援が送られています。

「広島」「庄原」「三原」の3つのキャンパスには、自習や談話のできるサロンがいくつもあり、睡蓮の咲く池畔や瀬戸の多島美を望むカフェ、スペイン風中庭など、キャンパスの美しさは抜群です。教職員と学生が一体となり、本学の基本理念である「地域に根ざした、県民から信頼される大学」の実践がなされています。

PROFILE

科学研究費助成事業の獲得件数は、中四国・九州・沖縄

の25の公立大学中、6年連続第1位を維持しています。また、全学部がそれぞれGPを取得して教育実践を行うなど、本学の研究力と教育力には誇るべきものがあります。就職率は、99%、96%、98%(2009、2010、2011年度)ですが、100%を目標に据え、キャリア教育推進の全学的な取り組みがなされています。

TOPICS

本学の持つ教育力と研究力は、グローバル社会に巣立つ学生の人材育成のみならず、産業界や地域社会の期待に応える地域貢献活動の礎となっています。2013年4月、広島市中心街の県民文化センターに、サテライトキャンパスひろしまを開設しました。県内他大学等と連携をとりながら、地域の教育拠点、産学官の連携・交流拠点として活用し、本学は、知の創成拠点としての役割を担っています。



学長：中村健一
 NAKAMURA Ken-ichi
 環境生化学、微生物運動論

国際学部 M D

情報科学部 M D

芸術学部 M D

広島市立大学 Hiroshima City University



所在地 〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1
 交通 広島バスセンターからバス13分
 TEL 082-830-1500 FAX 082-830-1656
 設立年 1994年
 設置者 公立大学法人広島市立大学(広島市)
 学生数 2,147名 教員数 191名 職員数 43名



「国際、情報、芸術、平和」の「知」の拠点

HISTORY & MISSION

本学は、1994年に「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念として開学しました。

世界と地域が求める新しい時代の要請に応えるため、「国際、情報、芸術、平和」をキーワードに、特色ある教育研究活動を通じ、学術の振興と感性豊かな創造力、実践力を備えた人材を養成し、教育研究の成果を地域に還元するとともに広く世界に発信しています。

PROFILE

- 国際学部：国際政治・平和、公共政策・NPO、多文化共生、言語・コミュニケーション、国際ビジネスを柱とした学際的なカリキュラム
- 情報科学部：学部一括入試による丁寧な基礎共通教育と、情報工学科、知能工学科、システム工学科及び医用情報

科学科配属によるきめ細かい情報専門教育

- 芸術学部：日本画、油絵、彫刻、デザイン、工芸各領域における基礎実技を重視した教育とメディア造形、現代表現など先端領域の教育研究
- 全学部の1・2年生を対象とした英語学習プログラム「CALL 英語集中」の必修化と能力別少人数クラスによる充実した英語教育

TOPICS

広島市中心部にサテライトキャンパスを開設します。CALLを使った英語学習や公開講座など、広島市立大学ならではの学習機会を提供する予定です。メインキャンパスに通う学生だけでなく、広島市のご家庭の一家に一人は何らかの形で市大に学んでいる、そういった大学でありたいと願っています。

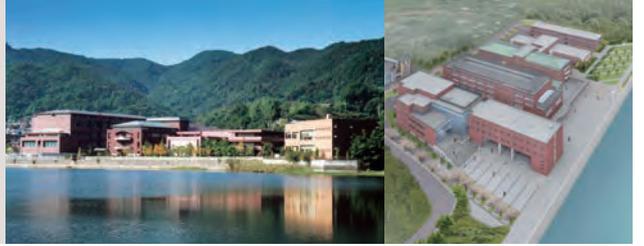


学長：青木信之
 AOKI Nobuyuki
 英語教育学

尾道市立大学 Onomichi City University



所在地 〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2
 交通 JR尾道駅からバス25分・JR新尾道駅からバス14分
 TEL 0848-22-8311 FAX 0848-22-5460
 設立年 2001年
 設置者 公立大学法人尾道市立大学(尾道市)
 学生数 1,365名 教員数 64名 職員数 23名



「知と美」への探究心と豊かな人間性を培う教育

HISTORY & MISSION

尾道市立大学は、終戦翌年の1946年開学の尾道市立女子専門学校を前身に、1950年に尾道短期大学、2001年に4年制の尾道大学へと再編し、2012年には公立大学法人化を契機に尾道市立大学と改称しました。

本学は、古くから瀬戸内の要衝として経済的に発展するなかで優れた芸術文化を継承してきた尾道の地の特性を反映して、経済情報学部と芸術文化学部からなり、芸術文化学部は日本文学科と美術学科をもつ2学部3学科3研究科の大学です。ユニークな学部・学科構成と少人数教育の利点を生かしながら、教員と学生が人間的な触れ合いのなかで共に学ぶという精神のもと、「知と美」に対する好奇心と探究心、しっかりした基礎学力と高い専門能力、そして幅広い視野と豊かな人間性を培う教育を行い、グローバルに通用する人材を育成することを目指しています。

PROFILE

- 経済情報学部・経済情報学科：経済・経営・情報の3分野にわたって基礎を学んだ後、3年次にこの3分野から専攻するコースを決定する。各自が選択したコースの専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成する。
- 芸術文化学部・日本文学科：日本語学・中国文学・欧米文学の3分野を学んだ後、各自が選択する分野の専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成。「文芸創作」も開講。
- 芸術文化学部・美術学科：1年次はデッサン・構成・彫刻実習が全員の共通課題。日本画・油画・デザインの3コースの課題を体験し、2年次から専攻するコースを決定。

TOPICS

教育研究施設の充実のため、新校舎を建設しています。2013年度末に完成、2014年度から使用を予定しています。



学長：足立英之
ADACHI Hideyuki
経済学

福山市立大学 Fukuyama City University



所在地 〒721-0964 広島県福山市港町二丁目19-1
 交通 JR福山駅南口からバス10分
 TEL 084-999-1111 FAX 084-928-1248
 設立年 2011年
 設置者 福山市
 学生数 786名 教員数 50名 職員数 24名



地域社会を支える実践的な課題解決者を育成

HISTORY & MISSION

福山市立大学は、2011年に教育学部と都市経営学部の2学部からなる新しい公立大学として開学しました。

持続可能な地域社会の発展に寄与する人材の育成(知の伝達)、社会の課題解決に向け地域社会と連携した実践的で学際的な学術研究の推進・新しい学問の創出(知の創造)、地域に開かれた教育研究拠点としての地域文化の向上・国際化時代に相応しい地域社会への貢献(知の発信)を使命としています。

PROFILE

- 段階的・集中的・効果的な履修を目指し、1学期8週間を基本とする4学期制の導入。
- 4年間を通じてゼミなど少人数の参加型授業を充実し、探求的な能力を修得。

- 福山市全体をフィールドとして、地域課題をテーマに地域の実情に触れる体験型・参加型授業の充実。
- 最新設備とCALL教材、定期的なTOEIC試験等の活用による、現代社会に必要な高い英語活用能力の育成。

TOPICS

教育学部は、教育と保育を一体的に捉えて幅広い知識や技能を学び、市内の学校や施設を学生の体験・実践の場として活用し、地域の実情に触れ、教育・保育の課題解決を担える人材を育成しています。

都市経営学部は、環境を基盤として工学系、経済学系、社会学系の学問分野を融合しながら学び、都市社会のあり方、複雑で多様な課題を探究し、企業の活性化や地域の再生を創造性をもって担うことのできる人材を育成しています。



学長：稲垣 卓
INAGAKI Takashi
物理学

山口県立大学 Yamaguchi Prefectural University



所在地 〒753-8502 山口市桜畠3-2-1
 交通 JR 宮野駅から徒歩3分
 TEL 083-928-0211 FAX 083-928-2251
 設立年 1975年
 設置者 公立大学法人山口県立大学(山口県)
 学生数 1,390名 教員数 111名 職員数 29名



高い学力と豊かな人間性を身につけた人材を育成

HISTORY & MISSION

1941年に設立された山口県立女子専門学校を母体とし、以後、山口県立女子短期大学(1950年開学)、山口女子大学(1975年開学)と発展。1996年に男女共学の総合大学となり、山口県立大学と改称しました。

さらに2006年、中国・四国地方の公立大学で最初の「公立大学法人山口県立大学」として新たな門出を迎え、「新」大学として、「育てる」<教育を重視する大学>、「ささえる」<学生を大切に作る大学>、「究める」<地域に密着した研究を推進する大学>、「ともに学ぶ」<地域に開かれた大学>、「結ぶ」<地域と世界をつなぐ大学>を目指しています。

PROFILE

- 「人間性の尊重」「生活者の視点の重視」「地域社会との共生」「国際化への対応」を基本理念に、少人数教育によ

て自主性、創造性、豊かな教養を修得した人材を育成。

- 2007年から2009年にかけて、文部科学省の大学教育改革支援プログラム(GP)6件、戦略的連携支援プログラム1件が採択されました。第2期中期計画(2012～2017年)の達成をはじめとする「大学改革の推進」に大学全体として積極的に取り組んでいます。

TOPICS

2012年には、文部科学省「グローバル人材育成推進事業」に採択されました。海外研修や海外留学を通じて、コミュニケーション能力を涵養することで、地域を世界に売り込める「インターローカル人材」を育てます。今後とも、地域社会に貢献するマインドを持った人材の育成や地域の活性化に資する教育研究成果の社会還元に向けて、教職員一丸となって全力を尽くします。



学長：江里健輔
 ESATO Kensuke
 心臓血管外科

下関市立大学 Shimonoseki City University



所在地 〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1
 交通 JR 幡生駅から徒歩20分
 TEL 083-252-0288 FAX 083-252-8099
 設立年 1962年
 設置者 公立大学法人下関市立大学(下関市)
 学生数 2,069名 教員数 65名 職員数 35名



学生の「学ぶ力」を高め、国際社会への理解を深める

HISTORY & MISSION

下関市立大学は、1956年に地元の勤労青年有志の発案によって設立された夜間短期大学「下関商業短期大学」を起源として、1962年に開学しました。その後、1983年に国際商学科を、2000年に大学院経済学研究科修士課程を、2011年には公共マネジメント学科を開設しました。

また、2007年、公立大学法人下関市立大学となり、主に教育研究に携わる組織と、主に経営に携わる組織の2つの組織をバランスよく連携させ、社会の要請や学生のニーズに迅速に対応しうる新たな運営体制の下、地域との信頼関係を一層強めていく大学を目指しています。

PROFILE

- 教育と研究の一体性に基づく新たな知の創造：教育と研究の一体性を堅持し、教員の教育・研究能力と学生の「学

ぶ力」をともに高めて、新たな知の創造に努めます。

- 広く世界に目を向けた教育と研究：地の利を活かして、東アジアを中心に国際社会における人々の交流と共生のあり方への理解を深め、新たな展望を切りひらくことを目指します。
- 地域に根ざした教育と研究：地域社会が抱える諸問題を市民とともに考え、解決策を探ります。また市民の生涯学習への対応などのために、大学の知的資源を積極的に開放し、市民を交えた知の交流と創造の場として、地域社会の知的センターとなることを目指します。

TOPICS

2007年に開設した「鯨資料室」に続き、2008年10月に大学としては全国初となる「ふく資料室」を開設しました。2011年10月には、新しい本館が竣工しました。



学長：吉津直樹
 YOSHIZU Naoki
 経済地理学

香川県立保健医療大学 Kagawa Prefectural University of Health Sciences



所在地 〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1
 交通 ことでん志度線原駅から徒歩10分
 TEL 087-870-1212 FAX 087-870-1202
 設立年 2004年
 設置者 香川県
 学生数 387名 教員数 49名 職員数 11名



学長：湯浅繁一
 YUASA Shigekazu
 医学（内科学、特に腎臓内科学）

深い人間愛をもつ医療の専門職を育成

HISTORY & MISSION

香川県立保健医療大学は、香川県立医療短期大学（1999年開学）を母体に、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に、2004年に開学しました。

2009年には大学院保健医療学研究科（修士課程）を、2012年には助産学専攻科を開設し、保健医療の現場と連携した教育研究活動や県民の要望を反映する仕組みづくりなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指しています。

PROFILE

●看護学科：人間と環境への深い理解と生命尊厳を基盤と

して、人としての権利を尊重して行動できる豊かな人間性と倫理観、看護への問題解決能力、看護実践力を養う。

●臨床検査学科：臨床検査についての専門知識と技術を修得し、社会環境の変化に対応できる総合的な実践能力を備えた人材を育成する。

TOPICS

2013年4月、大学院保健医療学研究科（修士課程）看護学分野に精神看護専門看護師コースを開設しました。募集人員は2名程度で、チーム医療の場において、多職種間の連携・調整を行い、複雑で解決困難な問題を抱える人々に対して、質の高い看護が実践できる専門職者の養成を目指しています。

愛媛県立医療技術大学 Ehime Prefectural University of Health Sciences



所在地 〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
 交通 伊予鉄道松山市駅からバス、高尾田バス停下車徒歩9分
 TEL 089-958-2111 FAX 089-958-2177
 設立年 2004年
 設置者 公立大学法人愛媛県立医療技術大学（愛媛県）
 学生数 365名 教員数 57名 職員数 13名



学長：井出利憲
 IDE Toshinori
 細胞生物学、分子生物学

「心が動き、行動する」保健・医療の専門家の育成

HISTORY & MISSION

愛媛県立医療技術大学は、16年間の教育実績を有し2,000名以上の医療従事者を輩出してきた愛媛県立医療技術短期大学（1988年開学）及び短期大学専攻科（1991年設置）を母体として、2004年に開学しました。

急激な高齢化と少子化という社会の変化に伴い、医療従事者に対する要望、要請が大きくなるなか、基本理念と大学教育の根底を「生命の尊厳」と「人間尊重」におき、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、人々の健康と福祉の増進に寄与できる実践者の育成を目指しています。

PROFILE

●豊かな人間性：深い人間理解と高度な倫理観及び生命

の尊厳を基盤とし、豊かな感性により人間の感情・意思及び自己決定権を尊重する人材を育成。

●実践能力：高度の専門的知識・技術を駆使し、科学的根拠に基づいた実践能力を有する人材を育成。

●質の高い専門職：県民の健康生活支援のため、県内医療機関等において中心的に活動できる医療技術者の育成。

●自己教育力：職業人として自らの行動に責任を持ち、かつ継続的な学習により能力を高める人材を育成。

●柔軟な思考：医学・医療技術の進歩や保健医療に対する社会の変化・多様化に対応できる人材を育成。

TOPICS

県民の医療ニーズに対応した質の高い専門職を確保するため、2013年度より入学定員を増員しました（看護学科：60名→75名、臨床検査学科：20名→25名）。

文化学部 M

看護学部 M

社会福祉学部 M

健康栄養学部 M

高知県立大学 University of Kochi



所在地 〒781-8515 高知市池2751番地1
交通 JR高知駅から車で20分
TEL 088-847-8700 FAX 088-847-8670
設立年 1949年
設置者 高知県公立大学法人(高知県)
学生数 1,275名 教員数 121名 職員数 37名



徹底した少人数教育で個性輝く人材を育成

HISTORY & MISSION

高知県立大学は、1944年に設立された高知県立女子医学専門学校にその起源をもちます。1949年に県立高知女子大学として認可されました。1998年には4学部6学科の体制でしたが、2010年に改組し、現在の文化学部、社会福祉学部、看護学部、健康栄養学部の4学部4学科となっています。2011年に公立大学法人が運営する男女共学の大学となり、校名も「高知県立大学」と変わりました。

学生自らがグローバルに考え、ローカルに活動できる環境づくりに力を入れます。地域再生の核となる大学づくりのために、全学的に教育・研究・社会貢献を進めます。

PROFILE

●少人数教育と自律的人間力の形成：60年の歴史と伝統を踏まえ、徹底した少人数教育と地域に根ざした教育

を実践。

●高度な専門的職業人の養成：地域社会の関連施設と大学の密接な連携のもとに、効果的に実践力と応用力を磨く「問題解決型現場教育」を実施。

TOPICS

池キャンパスの看護学部、社会福祉学部、健康栄養学部の3学部と医療センターが連携し、「高度職業人育成拠点」として他職業間連携教育（Inter-professional Education）に力を入れています。また、「健康長寿センター」を設置し、専門職者の知識・技術の向上など、地域の人々の健康長寿のための様々な取組みを進めています。

2013年には「地域教育研究センター」を設置し、「地域社会志向教育」を実現するための取組みを行っています。



学長：南 裕子
MINAMI Hiroko
看護学

システム工学群 M

環境理工学群 M

情報学群 M

マネジメント学部

高知工科大学 Kochi University of Technology



所在地 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
交通 JR土佐山田駅からバス10分
TEL 0887-53-1111 FAX 0887-57-2000
設立年 1997年
設置者 公立大学法人高知工科大学(高知県)
学生数 2,355名 教員数 161名 職員数 88名



大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す

HISTORY & MISSION

高知工科大学は、工学系人材の育成を目指して、高知県が設置し、学校法人が運営する公設民営の大学として1997年に開学しました。開学にあたっては、大学のあるべき姿を追求するという壮大な構想のもとで、教育・研究・社会貢献等のシステム設計がなされました。

2008年に、経営・経済分野を含む幅広い知識や、プレゼンテーション能力、マネジメント力を習得できる文系のマネジメント学部を開設しました。

2009年には、工学部を3学群13専攻からなる学群・専攻制に再編。3年次に専門分野となる専攻を決定できるため、工学を広くかつ深く学べる教育システムとなっており、ジェネラリスト的資質を持ったスペシャリストの養成を目指しています。

また同年に、学校法人から公立大学法人に移行しました。

PROFILE

- 学生の自主性を重んじた「全科目選択制(必修科目なし)」
- 集中的な科目履修を可能にする「クォータ制(4学期制)」
- 大学での学びの目的を理解するための「スタディスキルズ」
- 学士課程と大学院の教育連携を図る「早期卒業制度」
- きめ細かな就職支援

TOPICS

公立大学法人化に伴い、開学時からの産官学連携の取組みに加えて、地域貢献をより一層推し進めることを意図して、2009年4月に新たに地域連携機構を設立し、地域活性化につながる様々なプロジェクトが実践、推進されています。



学長：佐久間健人
SAKUMA Taketo
材料科学

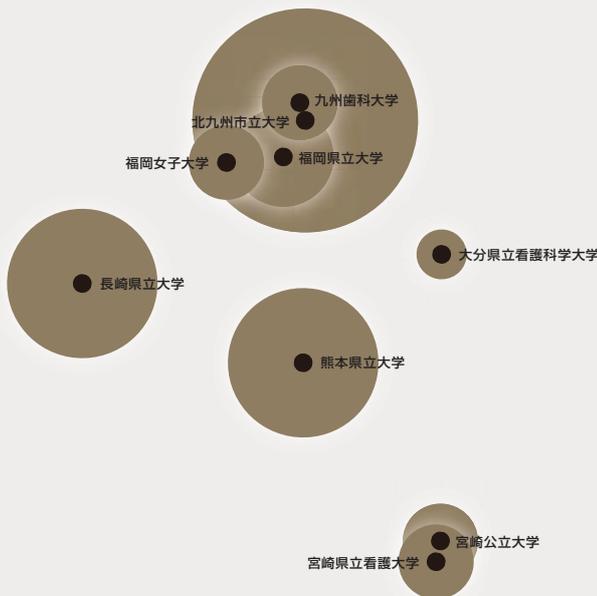
九州・沖縄地区

Kyushu & Okinawa

九州・沖縄地区には、4つの公立大学（現在の九州歯科大学、熊本県立大学、北九州市立大学、福岡女子大学）が1940～50年代に設置され、長い歴史を誇っている。

それ以降、60年代に長崎県立国際経済大学（現在の長崎県立大学）、80年代に沖縄県立芸術大学が設置されるのみであったが、90年代以降の設立ラッシュにより、その数は倍増。公立大学のない佐賀県、鹿児島県を除けば、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄県の設置する大学に看護福祉系学部が設置されており、他の地区と同様、優れた看護保健福祉系人材の供給源となっている。

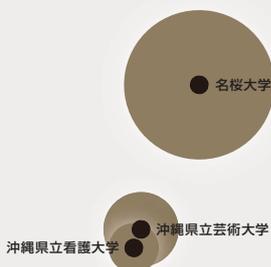
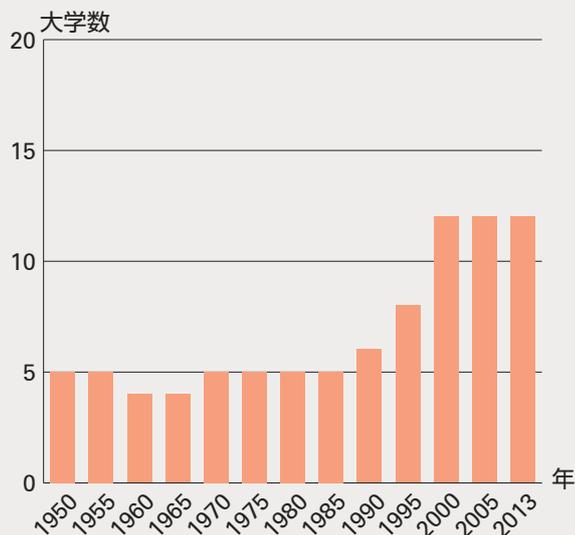
2010年、学校法人からの設置者変更により名桜大学が公立大学となった。



九州・沖縄地区の公立大学の設置動向

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 1949年4月 | (開学) 九州歯科大学、熊本女子大学、鹿児島県立大学 |
| 1950年4月 | (開学) 北九州外国語大学、福岡女子大学 |
| 1953年4月 | (改称) 北九州外国語大学が北九州大学に |
| 1956年4月 | (移管) 鹿児島県立大学が鹿児島大学医学部・工学部へ |
| 1967年4月 | (開学) 長崎県立国際経済大学 |
| 1986年4月 | (開学) 沖縄県立芸術大学 |
| 1991年4月 | (改称) 長崎県立国際経済大学を長崎県立大学に |
| 1992年4月 | (開学) 福岡県立大学 |
| 1993年4月 | (開学) 宮崎公立大学 |
| 1994年4月 | (改称) 熊本女子大学が熊本県立大学に |
| 1997年4月 | (開学) 宮崎県立看護大学 |
| 1998年4月 | (開学) 大分県立看護科学大学 |
| 1999年4月 | (開学) 県立長崎シーボルト大学、沖縄県立看護大学 |
| 2001年4月 | (改称) 北九州大学が北九州市立大学に |
| 2008年4月 | (開学) 長崎県立大学（長崎県立大学、県立長崎シーボルト大学を改組・統合） |
| 2010年4月 | (設置者変更) 名桜大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更） |

九州・沖縄地区の公立大学数の推移



九州歯科大学 Kyushu Dental University



所在地 〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1
 交通 JR南小倉駅から徒歩5分
 TEL 093-582-1131 FAX 093-582-6000
 設立年 1949年
 設置者 公立大学法人九州歯科大学(福岡県)
 学生数 759名 教員数 123名 職員数 57名



口の健康を通して全身の健康を守る歯科医師及び歯科衛生士を育成

HISTORY & MISSION

九州歯科大学は、1914年に開設された「私立九州歯科大学」にその起源をもつ全国唯一の公立歯科大学です。その後幾多の変遷を経て、1949年に福岡県立の九州歯科大学として開学を果たしました。

さらに2006年、公立大学法人が運営する大学となり、豊かな人間性と探究心を育む歯科医学教育を行ってまいりましたが、2010年に口腔保健学科を新設し「口の総合大学」として、また地域と国際社会に先端歯科医療を提供する大学として、教育・研究・社会貢献活動に一層力を注いでいきます。

PROFILE

- 歯科医療、歯科医学の発展に寄与する学術研究の推進。
- 地域の中核医療機関として、高度な歯科医療の提供と

地域の人々の口腔の健康維持・増進と福祉への寄与。

- 国際歯科保健医療活動を通して国際交流を推進。

TOPICS

2010年4月に、歯学科に加え『口腔保健学科』を開設しました。これまでの院内歯科治療に加えて、口腔の健康と全身の健康を考え、ヘルスプロモーションに力点を置いた歯科保健活動や高齢者の食べる機能を回復させる摂食機能リハビリテーション能力を持つ先進的な歯科衛生士を育成することを目指しています。

口の健康を通じて全身の健康を守るという視点での教育研究活動を幅広く展開し、今後、アジア及び欧米諸国の歯科大学との連携を深めていきます。



学長：西原達次
NISHIHARA Tatsuji
感染分子生物学

国際文学部

文学研究科

人間環境学研究所

福岡女子大学 Fukuoka Women's University



所在地 〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
 交通 西鉄貝塚線香椎花園前駅から徒歩10分
 TEL 092-661-2411 FAX 092-661-2420
 設立年 1950年
 設置者 公立大学法人福岡女子大学(福岡県)
 学生数 990名 教員数 90名 職員数 29名



グローバル化時代に主体的に活躍する次代の女性リーダーを育成

HISTORY & MISSION

福岡女子大学は、1923年、我が国初の公立女子専門学校として創立された福岡県立女子専門学校を前身としています。その後1950年、4年制大学として開学。さらに2006年、公立大学法人福岡女子大学となりました。創立以来、女子の高等教育機関として、重要な歴史的役割を果たしてきました。

2011年4月には、国際文学部1学部のもと、国際教養学科、環境科学科、食・健康学科の3学科を開設。これからのグローバル化時代に対応して、国際社会で活躍できる人材の育成を目指します。

PROFILE

- 文理統合教育：文理を統合した1学部編成により、幅広い教養を身につける。

- 英語教育の重視：全学科の必修科目として、少人数の能力別クラス編成による「学術英語プログラム(AEP)」を実施。

- 国内外での充実した体験学習：実社会での体験を通して、実践的能力や自らの生き方を切り拓く力を身につける。
- 国際化推進：世界各国の大学と連携し、充実した海外留学プログラムを提供するとともに、留学生を積極的に受け入れる。

TOPICS

学生寮を豊かな人間性や社会性を育む教育の場として位置づけ、初年次の1年間、「国際学友寮 までしこ」での全寮制教育を実施。同級生や海外からの留学生と生活を共にすることで、良好な人間関係を築く力や異文化に対する理解力、外国語コミュニケーション能力を身に付けます。



学長：梶山千里
KAJIYAMA Tisato
高分子物性・構造

福岡県立大学 Fukuoka Prefectural University



所在地 〒825-8585 福岡県田川市大字伊田4395
 交通 JR田川伊田駅から徒歩15分
 TEL 0947-42-2118 FAX 0947-42-6171
 設立年 1992年
 設置者 公立大学法人福岡県立大学(福岡県)
 学生数 1,109名 教員数 110名 職員数 20名



西日本で数少ない福祉系総合大学

HISTORY & MISSION

福岡県立保健婦学校(1945年設置)と福岡県立保育専門学院(1952年設置)を起源とし、1992年に開学、2006年に公立大学法人福岡県立大学として第2のスタートを切りました。人間社会学部と看護学部を有する福祉系総合大学として、保健・医療・福祉の現場で中核となって活躍する資質を持った優秀な職業人を育成します。

PROFILE

- 「教員と学生の近さ」「学生同士の緊密な繋がり」を大事にした少数精鋭の教育を実践し、入学時の合宿フォーラム、教養教育や基礎ゼミを充実しています。
- 人間社会学部:人間の幸福=福祉を中心に、専門的知識・技術と実践力を習得します。公共社会、社会福祉、人間形成の3学科を有機的に結合させ、福祉社会の実現

を目指す人材を育成します。

- 看護学部:幅広い教養を備えた専門職として、広い視野から柔軟に対応し、創造的な解決策を提案できる能力を習得でき、他の専門職等との協働やリーダーシップがとれる「看護職」を育成しています。

TOPICS

社会貢献の拠点として附属研究所を新設。その中に、日本で初めてユネスコ世界記憶遺産に登録された山本作兵衛氏の炭坑画、日記類を保管・展示します。

「キャンパススクール」の活動は、文科省教育GPから不登校・ひきこもりサポートセンターへ継承し、学習活動や集団活動体験等を積極的に展開しています。また、就業力の育成・向上のため、実学的専門教育科目として「社会貢献論」等を開講し、プレインターンシップ等にも取り組んでいます。



学長: 柴田洋三郎
 SHIBATA Yosaburo
 組織細胞学・分子解剖学・電子顕微鏡学

北九州市立大学 The University of Kitakyushu



所在地 〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
 交通 北九州モノレール線競馬場前北九州市立大学前から徒歩3分
 TEL 093-964-4004 FAX 093-964-4000
 設立年 1950年
 設置者 公立大学法人北九州市立大学(北九州市)
 学生数 6,496名 教員数 266名 職員数 70名



きめ細かなサポート体制でキャリアアップを支援

HISTORY & MISSION

北九州市立大学は、「北方」「ひびきの」の2つのキャンパスに5学部1学群4研究科を擁する総合大学です。1946年に旧小倉市が、アジアに近いという北九州の地理的位置と国際化への対応の必要性から設立した小倉外事専門学校を起源としています。1950年に米英科、中国科から成る北九州外国語大学へ昇格。1953年には、当時屈指の工業地帯を持つ北九州地域の経済的背景が考慮されて、商学部(現 経済学部)を開設、名称を北九州大学へ改称しました。

その後、2001年には、北九州市が進める「北九州学術研究都市」の中核的機関として国際環境工学部を開設するとともに、北九州市立大学と改称。2005年、公立大学法人北九州市立大学となり、現在は開学67年を迎え、地域に密着した公立大学としてその使命を果たしています。

PROFILE

開学当初から、自主的で開拓者精神に満ちた個性豊かな社会人の育成を基本理念とし、2011年4月に始まった現在の第二期中期計画は3年目を迎え、「地域に根ざし、時代をリードする人材の育成と知の創造」を目標に掲げ、教育研究、学生支援、地域貢献などさらなる充実に取り組んでいます。

TOPICS

2013年度から副専攻「Global Education Program」の対象学部を拡大するとともに、2つ目の副専攻「環境ESDプログラム」を開設しました。また、新たな教育方針(DP・CP)に基づいた新カリキュラムがスタート。さらに、学生が両キャンパスの授業を受講しキャンパス間の交流を促進する取組みを開始します。



学長: 近藤倫明
 KONDO Michiaki
 認知心理学

経済学部 M

国際情報学部 M

看護栄養学部 M D

長崎県立大学 University of Nagasaki



所在地 〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123
交通 松浦鉄道大学駅から徒歩5分
TEL 0956-47-2191 FAX 0956-47-6941
設立年 2008年
設置者 長崎県公立大学法人(長崎県)
学生数 3,164名 教員数 127名 職員数 53名



長崎からアジア・世界の発展に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

長崎県立大学は、長崎県立佐世保商科短期大学(1951年創設)を前身とする長崎県立大学(1991年開学)と、長崎県立女子短期大学(1950年開学)を前身とする県立長崎シーボルト大学(1999年開学)を起源に持ちます。

それぞれの歴史の中で培ってきた伝統や実績のうえに、さらなる進化を目指すべく、2008年に2大学を統合し、新たな「長崎県立大学」として開学しました。質の高い教育研究体制と多様化が進む学生のニーズに対応できるきめ細やかな教育システムを有し、選ばれる大学、地域社会に貢献できる大学として「個性が輝く大学」を目指します。

PROFILE

長崎県の歴史・文化・地理的特性を踏まえ、地域経済の発展と県民の健康・生活・文化の向上を図る学術文化の中

心としての役割を担うべく、次の3つのことを理念・目的としています。

- 人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成
- 長崎に根ざした新たな知の創造
- 大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献

TOPICS

学生の自主性、創造性を十分に発揮できる機会を提供し、より充実した学生生活を送ってもらうことを目的に、大学や地域の活性化につながる、学生が自主的に企画・運営する活動「長崎県立大学やるばいプロジェクト」への支援を行っています。2012年度は外国の学生との異文化交流や地域交流、学生の街づくりへの参加事業や障がいをもつ児童との交流、食育を通じた交流の5事業を行いました。



学長：太田博道
OHTA Hiromichi
生物有機化学

文学部 M D

環境共生学部 M D

総合管理学部 M D

熊本県立大学 Prefectural University of Kumamoto



所在地 〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
交通 JR熊本駅からバスで交通センターへ、交通センターからバス40分
TEL 096-383-2929 FAX 096-384-6765
設立年 1949年(1947年創立)
設置者 公立大学法人熊本県立大学(熊本県)
学生数 2,258名 教員数 91名 職員数 34名



地域に生き、世界に伸びる大学

HISTORY & MISSION

熊本県立大学は1947年に熊本県立女子専門学校として創立し、1949年に熊本女子大学に移行。1994年総合管理学部設置と同時に男女共学化し、熊本県立大学に改称。2006年に公立大学法人化し、2012年に創立65周年を迎えた伝統ある公立大学です。

文、環境共生、総合管理の3学部・大学院3研究科からなり、人文科学系、自然科学系、社会科学系の3つが有機的に結合した先進的な「集約型大学」です。「地域に生き、世界に伸びる」をスローガンに、地域に根ざし世界に向かってはばたく、優れた人材を育成します。

PROFILE

- 「地域実学主義」に基づき、熊本県土全体をキャンパスとした教育研究活動を行っています。「新熊本学」などの

講義で地域を様々な角度から学びつつ、地域体験型教育「もやいと」育成プログラムやフィールドワークなど現場での体験を通して、実践力を育みます。

- 学習内容や様々な活動を記録する本学独自の「キャリアフォリオ」(ポートフォリオ)を全学的に導入し、カリキュラムと就職支援・資格試験対策などのキャリアサポートを学年毎に体系的に連動させたキャリアデザイン教育を展開しています。

TOPICS

2012年度の文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」の採択を受け、本学をはじめ熊本県内の4大学が連携して、減災型地域社会のリーダー育成プログラムを進めています。本学では、地域との連携をもとに、全学共通教育の目標の一つである「市民性の涵養」に繋げていきます。



学長：古賀 実
KOGA Minoru
環境分析化学

大分県立看護科学大学 Oita University of Nursing and Health Sciences



所在地 〒870-1201 大分市大字廻栖野 2944-9

交通 JR大分駅からバス30分

TEL 097-586-4300 FAX 097-586-4370

設立年 1998年

設置者 公立大学法人大分県立看護科学大学(大分県)

学生数 382名 教員数 60名 職員数 11名



学長：村嶋幸代
MURASHIMA Sachiyo
公衆衛生看護学

時代・社会とともに進化する看護・看護学の教育研究の拠点として

HISTORY & MISSION

1998年、心豊かな看護職の育成、看護学の考究、地域社会への貢献を建学の精神として掲げ、看護学の単科大学として開学しました。2002年には、大学院修士課程（看護学専攻）、2004年には博士課程（看護学専攻）を開設し、2009年からは「健康科学専攻」を設置し、保健医療福祉に関する専門性の高い人材育成と、保健医療に関する研究推進の強化を図りました。2006年には、地域の看護・看護学の拠点としての大学機能の強化、より効率的な大学運営等を目指し、看護学の単科大学として法人化しました。

PROFILE

「ヒト、人、人間」の総合的な理解の下で、対象者の状況を的確に判断し、自律して最適な看護を提供できる以下の能力を備えた人材を育てることを目指しています。

- 生命の尊厳に対する感性と想像力
- 看護の対象を包括的にアセスメントしながら、よりよい看護実践ができる能力
- いかなる人とも対等なコミュニケーションができ、人を大切にできる能力

TOPICS

2008年から大学院修士課程で、全国に先駆け在宅医療などをカバーできる診療看護師（ナースプラクティショナー：患者さんの症状をタイムリーにマネジメントするために特定の医療行為も含めて看護が提供できる看護師）の養成教育に取り組み、2011年からは保健師教育と助産師教育を開始しました。また、現代の保健医療の多様なニーズに応え得る人材を育成するために、学士課程の4年間をかけて看護師教育を行うようにしました。

宮崎県立看護大学 Miyazaki Prefectural Nursing University



所在地 〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1

交通 JR宮崎駅からバス30分

TEL 0985-59-7700 FAX 0985-59-7771

設立年 1997年

設置者 宮崎県

学生数 445名 教員数 59名 職員数 14名



学長：瀬口チホ
SEGUCHI Chiho
地域看護学

実践から学び、他者に責任を負える看護専門職を育成

HISTORY & MISSION

宮崎県立看護大学は1997年、ナイチンゲール看護論を基盤に、その継承・発展を目指した看護学教育・研究を開始しました。学部では、人間に備わっている力や、つくりつくりされていく人間社会の仕組みの中で病んだり傷ついたりするプロセスについて大もとから学び、人々がうまく生きていけるよう、自己の持てる力を差し出す心と技を鍛えていきます。節目ごとに実地に体験し振り返りつつ成長していく教育課程を、学生と教員との双方向授業のもとに展開しています。大学院博士課程は2008年に完成し、変化の激しい時代のニーズに応えられる看護を目指して、地域の人々とともに健康な生活環境をつくりだすための知見を探り、実践で確かめ広げていく努力を重ねています。

PROFILE

〈看護学部のアドミッション・ポリシー〉

- 自分のことは自分でする日常生活力が身についている人
- 自分の言葉で自分の感情や考えを表現できる人
- まわりの人に感謝する心を持ち、自分を信じ、みんなで伸びていこうとする心をもつ人
- 事実を事実として認め、未知への好奇心と、新しいことを受け入れて変化できる柔軟性をもつ人

TOPICS

- 看護研究・研修センターは、看護生涯学習に関して調査、研究、教育を行うとともに地域との交流の促進を図り、地域社会の発展に寄与することを目的に活動しています。
- 2014年度、認定看護師教育課程—感染管理—コースの開設を目指して準備しています。

宮崎公立大学 Miyazaki Municipal University



所在地 〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1番地2
 交通 JR宮崎駅から徒歩約25分
 TEL 0985-20-2000 FAX 0985-20-4820
 設立年 1993年
 設置者 公立大学法人宮崎公立大学(宮崎市)
 学生数 913名 教員数 33名 職員数 35名



幅広く学び総合力を身につけるリベラル・アーツ大学

HISTORY & MISSION

宮崎公立大学は、高い識見と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材を育成するとともに、広く地域に開かれた大学として生涯学習の振興、産業経済の発展及び文化の向上に貢献することを目的として、宮崎公立大学事務組合の設置により1993年に開学しました。その後、2007年度に公立大学法人が設置する大学となりました。

教養教育中心の小規模大学で、日本の国公立大学の中で数少ない本格的なリベラル・アーツ大学です。狭く個別的な分野を研究するのではなく、自由な精神で学問の本質を研究し、専攻分野に縛られず幅広く学ぶことができます。5専門科目群を横断的に学ぶことで、専門性に裏付けられた総合力が発揮できる人間性豊かな人材育成を目標としています。

PROFILE

- 少人数ゼミ教育：少人数のグループによる双方向的指導を行うため、学生と教員の関係が非常に緊密。
- 国際交流：4カ国5大学（中国・韓国・ニュージーランド・カナダ）との間で、留学生の派遣・受入れ。
- 地域貢献：地域に開かれた大学として市民の生涯学習の振興、産業経済の発展及び学術・文化の向上に貢献。

TOPICS

2013年、本学は開学20周年を迎えます。記念事業の一環として、新たに英語圏の大学と学術交流協定を締結する予定です。本学は今後も人間教育によるグローバル・リーダーの育成と、総合力を備えた専門家の育成に向け、リベラル・アーツ教育のさらなる推進を図って参ります。



学長：林 弘子
 HAYASHI Hiroko
 労働法

沖縄県立芸術大学 Okinawa Prefectural University of Arts



所在地 〒903-8602 那覇市首里当蔵町1丁目4番地
 交通 ゆいレール線首里駅から10分
 TEL 098-882-5000 FAX 098-882-5033
 設立年 1986年
 設置者 沖縄県
 学生数 540名 教員数 75名 職員数 19名



沖縄文化のもつ個性の美と人類普遍の美を追求

HISTORY & MISSION

沖縄県立芸術大学は、沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的芸術文化の形成・発展を担う人材の育成を目的とし、1986年に開学しました。美術工芸学部、音楽学部、大学院、附属研究所、附属図書・芸術資料館を完備した総合芸術大学です。

我が国の最南に位置する立地から、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、沖縄の芸術文化との関わりを明らかにし、その広がりや追究して、汎アジア的芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関を目指しています。

PROFILE

- 美術工芸学部：伝統工芸をはじめ沖縄の豊かな芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的芸術文化の形成、発展を担う人材を育成する。
- 音楽学部：伝統音楽・芸能をはじめ、沖縄の豊かな芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的音楽芸術文化の形成、発展を担う人材を育成する。
- 附属研究所：地域の伝統芸術及びその関連分野の研究・調査を行い、伝統芸術を解明する。

TOPICS

2011年度に首里崎山キャンパスが開設され、彫刻、デザイン、工芸の3専攻が移転し、2012年度は工芸専攻に「漆芸」分野を開設しました。海外の姉妹校も年々増え、ハード面、ソフト面での教育環境の拡充が図られています。



学長：佐久本嗣男
 SAKUMOTO Tsuguo
 空手・古武道

沖縄県立看護大学 Okinawa Prefectural College of Nursing



所在地 〒902-0076 那覇市与儀1丁目24番1号
 交通 ゆいレール線旭橋駅下車、那覇バスターミナルからバス15分
 TEL 098-833-8800 FAX 098-833-5133
 設立年 1999年
 設置者 沖縄県
 学生数 376名 教員数 46名 職員数 14名



地域が求める多様な看護職者の育成を目指して

HISTORY & MISSION

沖縄県立看護大学は、県立看護学校の統合と発展的閉校を経て1999年に開学しました。2003年には大学院保健看護学研究科（博士前期課程と博士後期課程）を、さらに2008年には別科助産専攻を新設しました。大学院では、2009年から「老人看護」「慢性看護」「がん看護」「精神看護」の4分野の専門看護師教育を開始し、2011年には先端保健看護分野に「島しょ保健看護領域」を新設しました。

本学は40の有人島を有する沖縄県で、県民の健康と福祉に貢献し、役割を果たせる看護職者の育成を目標にしています。そのために学部では全員が看護師と保健師の国家試験受験資格を得られる教育課程を用意し、大学院ではそれぞれの分野でリーダーになれる高度実践看護師の育成に力を入れています。また、深刻な助産師不足解消のため、別科も含め30名の助産師を養成しています。

PROFILE

看護学部（看護学科）：2011年度入学生より新しい教育課程が適用されることになりました。新教育課程は、教養科目、専門教養科目、広域・基盤看護科目、生涯発達看護科目、総合科目から構成されています。教養科目では幅広く学問を学び知性と感性を高め、専門教養科目では看護学の基礎となる周辺領域の学問を学び、各看護科目と総合科目では実践に必要な知識・技術・態度と応用能力を養います。

TOPICS

文科省の平成23年度「専門的看護師・薬剤師等医療人材育成事業」に「島しょにおける包括的専門看護師の養成」が、また、沖縄県地域医療再生事業に「島しょ・僻地の看護職者の研修事業」が採択され、2013年度まで取り組みます。



学長：前田和子
 MAEDA Kazuko
 看護学（母子保健看護）

名桜大学 Meio University



所在地 〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1
 交通 名護バスターミナルからタクシー10分
 TEL 0980-51-1100 FAX 0980-52-4640
 設立年 1993年
 設置者 公立大学法人名桜大学（北部広域市町村圏事務組合）
 学生数 2,041名 教員数 97名 職員数 49名



国際社会で活躍できる人材育成

HISTORY & MISSION

名桜大学は、名護市を中心とした沖縄県北部12市町村と沖縄県の出資による公設民営の大学として1994年に開学しました。「平和・自由・進歩」を建学の理念とし、国際的感覚とグローバルな視点を持つ人材、健康支援と健康増進に貢献できる人材の育成を目指しています。

2010年、設置者変更により公立大学法人となり、国際化に対応した地域貢献型の新たな名桜大学像を確立していきます。

プログラム開発を徹底して推進。

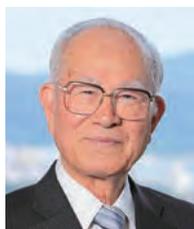
- 幅広くユニークな学部構成—国際学群
国際学類を「国際文化」「語学教育」「経営」「情報システムズ」「診療情報管理」「観光産業」の6専攻で構成。主専攻と副専攻の2つの専門性を獲得することが可能。
- 健康支援人材を育成—人間健康学部
スポーツ健康学科（公立大学唯一）と看護学科において、人間としての生き方を探究し、人間の尊厳と権利を擁護できる能力を涵養することにより健康支援人材を育成。

PROFILE

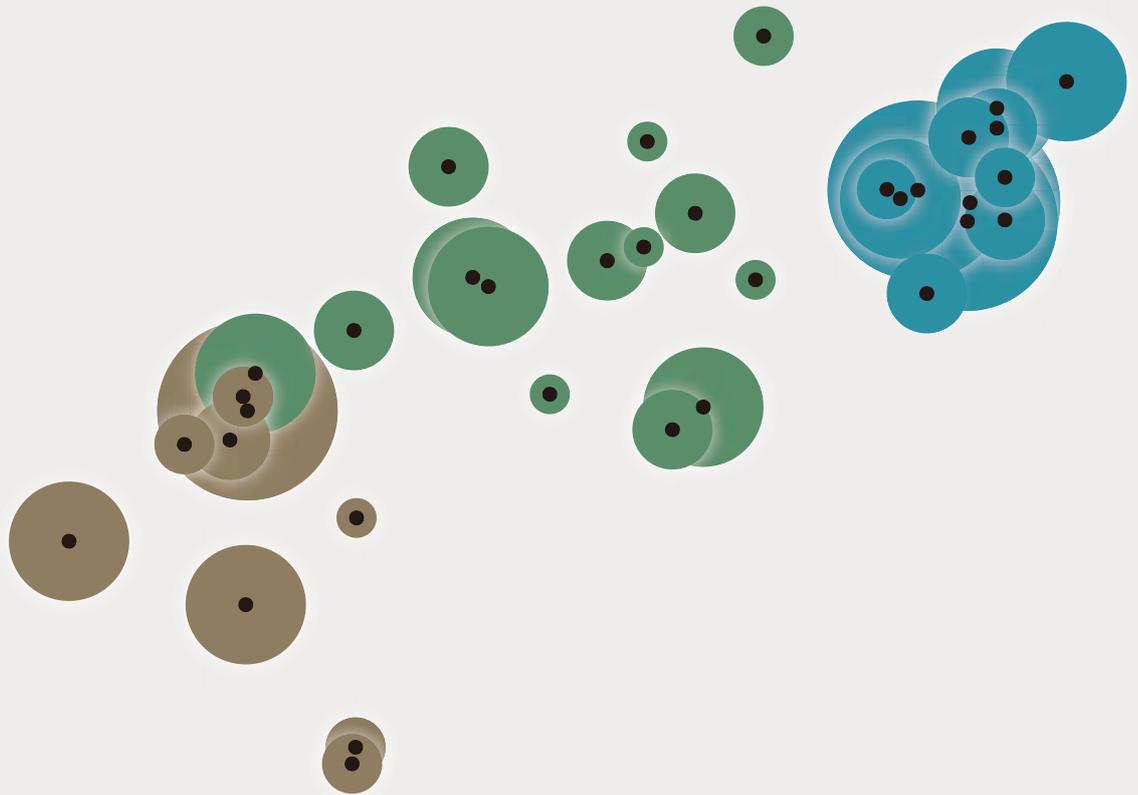
- 多様な現代社会に生きるからこそ教養教育を重視
知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人を育成するため「名桜型リベラルアーツ教育」を展開。教養教育センターでカリキュラム管理と運用、プ

TOPICS

教育研究の成果を積極的に地域社会へ還元し、地域への貢献及び地域との連携をより推進するため、エクステンションセンターを2013年4月に開設しました。地域への参画、地域との協働を実現するプラットフォームの役割を担います。



学長：瀬名波榮喜
 SENAHA Eiki
 英文学



地域の人材育成の核となる 83大学の姿

公立大学2013

企画・発行

一般社団法人 公立大学協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-9-8 郵政福祉虎ノ門第 2 ビル 2階

TEL 03-3501-3336 FAX 03-3501-3337 E-mail: jimmu@kodaikyo.jp Website: <http://www.kodaikyo.org/>

発行責任者

木苗直秀（一般社団法人公立大学協会会長／静岡県立大学長）

編集責任者

中田 晃（一般社団法人公立大学協会事務局長）

発行日

2013年5月23日

